

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							
款	6	項	1	目	3	細事業名	有害鳥獣広域駆除対策事業			所属	産業課
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,210					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	113
	前年度当初	976	前年度最終	976					1,210	継続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

- 1 目的
有害鳥獣の駆除について、広域的な体制を確立し適切かつ円滑な防除を行うことにより、農山作物の被害の未然防止と地域住民の生活の安定を図る。
- 2 事業内容
①有害鳥獣による農作物の被害防止柵の整備と捕獲・駆除活動等に係る費用
②有害鳥獣等駆除対策協議会による有害鳥獣駆除事業の実施
・有害鳥の駆除(カモ、ハト、カラス等) ・有害獣の駆除(いのしし等) ・研修会の開催 ・啓発普及活動
- 3 予算額
①国庫交付金、県補助金を受け入れたうえで、事業を実施していくが、不足する事業費を町・JA・農業共済組合が負担し、運営していく。
予算額 1210千円
(有害鳥獣等駆除対策協議会収支予算計画)

区 分	予算額 (円)
国庫交付金 (推進1/2補助)	101,000
国庫交付金 推進定額補助	130,000
国庫交付金 整備資材定額補助	0
国庫交付金 (緊急捕獲等対策)	1,900,000
県補助金	987,000
町負担金	1,210,000
JA負担金	500,000
共済負担金	75,000
貸出使用料	54,000
雑収入	1,000
繰越金	0
合 計	4,958,000

区 分	予算額	負担額 (円)				備 考
		国(1/2)	国(定額)	県	協議会	
推進体制の整備(会議費)	0	0			0	総会、幹事会、対策会議、事務費
個体数調整	74,000	37,000			37,000	罾の導入、狩猟免許取得助成、捕獲・駆除活動経費
被害防除活動	30,000	15,000			15,000	被害防除活動に係る経費
生息環境管理	98,000	49,000			49,000	緩衝帯設置の刈り払い
実施隊による活動	130,000		130,000		0	罾の導入、狩猟免許取得助成、捕獲・駆除経費
電気牧柵等設置助成費	670,000			335,000	335,000	電牧:6台 2,500m*2*@80、メッシュ柵300m*@900
緊急有害鳥獣捕獲委託事業	1,900,000		1,760,000		0	イノシシ(成獣) @8,000×220頭
			100,000		0	イノシシ(幼獣)、アライグマ、タヌキ・アナグマ @1,000×100頭
			35,000		0	カモ・カラス @200×175羽
			5,000		0	現地確認事務費
有害鳥獣捕獲委託事業	369,000			184,000	185,000	保険料:銃・わな従事者 弾代、日当、事務費等
カラス捕獲強化月間委託事業	116,000			58,000	58,000	捕獲従事者日当・弾代(10人2回分)
捕獲報償金交付事業	820,000			400,000	400,000	イノシシ(4~10月捕獲分) @5,000×160頭
				10,000	10,000	アライグマ2,000円×10頭
捕獲報償金	500,000				500,000	イノシシ(11~3月分)5,000円×100頭
有害鳥駆除委託費	224,000				224,000	カモ・カラス他鳥駆除活動
その他	27,000				27,000	補助対象外経費
合 計	4,958,000	101,000	2,030,000	987,000	1,840,000	

- 4 事業の効果
上記事業を行うことにより、農作物被害の防止を図ることができる。

区分	平成27年度 当初		会計		一般会計		単位:千円																																																																																																																																																																													
款	6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸農業者育成対策事業費				所属	産業課																																																																																																																																																																								
目	名称						農業振興費																																																																																																																																																																													
予 算 額	117,400					財 源 内 訳		予 算 書 頁																																																																																																																																																																												
	前年度当初		前年度最終		82,626	82,626	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	113																																																																																																																																																																								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)						基本計画 第3章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節		農林水産業の振興																																																																																																																																																																							
<p>1 目的 近年の園芸農業を取り巻く情勢は、高齢化の進行による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、更には燃油を始めとした生産資材価格の高騰など厳しさを増している。このような中、本町の園芸農業が持続的に発展していくためには、収益性の高い園芸農業に向けた取り組みを強化していく必要がある。このため、革新的技術の導入による収量・品質の向上や省エネ・省力化技術の普及などを進めるとともに、新規就農者等を育成することにより、儲かる園芸農業を確立する。</p> <p>2 事業内容 ○実施期間 平成26年度～30年度(5年間) ○補助率 原則 県1/3以内、町1/10以上 ○実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者等 ※新規就農者等の取組や革新的技術の導入の取組(県1/2以内、町1/10以上) ※脱石油・省石油対応ハウス、猛暑対応ハウス等の取組(県4/10以内、町1/10以上) 他</p> <p>3 予算額 【19節 負担金、補助及び交付金】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業内容</th> <th rowspan="2">品目名</th> <th rowspan="2">受益戸数 (戸)</th> <th rowspan="2">受益面積 (a)</th> <th rowspan="2">事業量</th> <th rowspan="2">総事業費 (千円)</th> <th colspan="3">財源内訳 (千円)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>県補助金</th> <th>町費</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">施設園芸</td> <td>猛暑対応ハウス</td> <td>小ネギ、アスパラガス</td> <td>9</td> <td>103.4</td> <td>4,272㎡</td> <td>35,300</td> <td>15,020</td> <td>3,530</td> <td>16,750</td> <td></td> </tr> <tr> <td>省石油対応ハウス</td> <td>いちご</td> <td>2</td> <td>24.4</td> <td>2,440㎡</td> <td>35,000</td> <td>17,500</td> <td>3,500</td> <td>14,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>移動式高設栽培施設</td> <td>いちご</td> <td>1</td> <td>6.1</td> <td>610㎡</td> <td>10,000</td> <td>5,000</td> <td>1,000</td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>省力育苗施設</td> <td>いちご</td> <td>1</td> <td>6.4</td> <td>636㎡</td> <td>1,000</td> <td>500</td> <td>100</td> <td>400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動フィルム包装機</td> <td>いちご</td> <td>1</td> <td>21.0</td> <td>1台</td> <td>1,650</td> <td>825</td> <td>165</td> <td>660</td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環扇、放熱フィン</td> <td>いちご</td> <td>2</td> <td>32.4</td> <td>12台、1台</td> <td>1,050</td> <td>350</td> <td>105</td> <td>595</td> <td></td> </tr> <tr> <td>園芸ハウスの長寿命化対策</td> <td>いちご、みかん</td> <td>3</td> <td>49.3</td> <td>4,932㎡</td> <td>8,400</td> <td>3,800</td> <td>840</td> <td>3,760</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">露地園芸</td> <td>播種機</td> <td>たまねぎ</td> <td>7</td> <td>2,410.0</td> <td>3台</td> <td>9,510</td> <td>3,749</td> <td>952</td> <td>4,809</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定植機</td> <td>たまねぎ</td> <td>14</td> <td>4,020.0</td> <td>7台</td> <td>17,544</td> <td>6,275</td> <td>1,755</td> <td>9,514</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防除機</td> <td>たまねぎ</td> <td>15</td> <td>3,869.0</td> <td>7台</td> <td>30,629</td> <td>11,927</td> <td>3,066</td> <td>15,636</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収穫機</td> <td>たまねぎ・レンコン</td> <td>53</td> <td>10,140.0</td> <td>28台</td> <td>49,622</td> <td>17,853</td> <td>4,967</td> <td>26,802</td> <td></td> </tr> <tr> <td>除湿乾燥システム</td> <td>たまねぎ</td> <td>15</td> <td>3,210.0</td> <td>8台</td> <td>27,150</td> <td>9,330</td> <td>2,715</td> <td>15,105</td> <td></td> </tr> <tr> <td>調整機</td> <td>たまねぎ</td> <td>1</td> <td>450.0</td> <td>1台</td> <td>1,293</td> <td>646</td> <td>130</td> <td>517</td> <td></td> </tr> <tr> <td>包装(ラップ)機</td> <td>レタス</td> <td>1</td> <td>100.0</td> <td>1台</td> <td>3,000</td> <td>1,500</td> <td>300</td> <td>1,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計 (事業主体数 53)</td> <td>-</td> <td>24,442.0</td> <td>-</td> <td>231,148</td> <td>94,275</td> <td>23,125</td> <td>113,748</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">予算額(県費+町費)= 117,400</p>														区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費 (千円)	財源内訳 (千円)			備考	県補助金	町費	事業主体	施設園芸	猛暑対応ハウス	小ネギ、アスパラガス	9	103.4	4,272㎡	35,300	15,020	3,530	16,750		省石油対応ハウス	いちご	2	24.4	2,440㎡	35,000	17,500	3,500	14,000		移動式高設栽培施設	いちご	1	6.1	610㎡	10,000	5,000	1,000	4,000		省力育苗施設	いちご	1	6.4	636㎡	1,000	500	100	400		自動フィルム包装機	いちご	1	21.0	1台	1,650	825	165	660		循環扇、放熱フィン	いちご	2	32.4	12台、1台	1,050	350	105	595		園芸ハウスの長寿命化対策	いちご、みかん	3	49.3	4,932㎡	8,400	3,800	840	3,760		露地園芸	播種機	たまねぎ	7	2,410.0	3台	9,510	3,749	952	4,809		定植機	たまねぎ	14	4,020.0	7台	17,544	6,275	1,755	9,514		防除機	たまねぎ	15	3,869.0	7台	30,629	11,927	3,066	15,636		収穫機	たまねぎ・レンコン	53	10,140.0	28台	49,622	17,853	4,967	26,802		除湿乾燥システム	たまねぎ	15	3,210.0	8台	27,150	9,330	2,715	15,105		調整機	たまねぎ	1	450.0	1台	1,293	646	130	517		包装(ラップ)機	レタス	1	100.0	1台	3,000	1,500	300	1,200		合 計 (事業主体数 53)			-	24,442.0	-	231,148	94,275	23,125	113,748	
区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費 (千円)	財源内訳 (千円)			備考																																																																																																																																																																										
							県補助金	町費	事業主体																																																																																																																																																																											
施設園芸	猛暑対応ハウス	小ネギ、アスパラガス	9	103.4	4,272㎡	35,300	15,020	3,530	16,750																																																																																																																																																																											
	省石油対応ハウス	いちご	2	24.4	2,440㎡	35,000	17,500	3,500	14,000																																																																																																																																																																											
	移動式高設栽培施設	いちご	1	6.1	610㎡	10,000	5,000	1,000	4,000																																																																																																																																																																											
	省力育苗施設	いちご	1	6.4	636㎡	1,000	500	100	400																																																																																																																																																																											
	自動フィルム包装機	いちご	1	21.0	1台	1,650	825	165	660																																																																																																																																																																											
	循環扇、放熱フィン	いちご	2	32.4	12台、1台	1,050	350	105	595																																																																																																																																																																											
	園芸ハウスの長寿命化対策	いちご、みかん	3	49.3	4,932㎡	8,400	3,800	840	3,760																																																																																																																																																																											
露地園芸	播種機	たまねぎ	7	2,410.0	3台	9,510	3,749	952	4,809																																																																																																																																																																											
	定植機	たまねぎ	14	4,020.0	7台	17,544	6,275	1,755	9,514																																																																																																																																																																											
	防除機	たまねぎ	15	3,869.0	7台	30,629	11,927	3,066	15,636																																																																																																																																																																											
	収穫機	たまねぎ・レンコン	53	10,140.0	28台	49,622	17,853	4,967	26,802																																																																																																																																																																											
	除湿乾燥システム	たまねぎ	15	3,210.0	8台	27,150	9,330	2,715	15,105																																																																																																																																																																											
	調整機	たまねぎ	1	450.0	1台	1,293	646	130	517																																																																																																																																																																											
	包装(ラップ)機	レタス	1	100.0	1台	3,000	1,500	300	1,200																																																																																																																																																																											
合 計 (事業主体数 53)			-	24,442.0	-	231,148	94,275	23,125	113,748																																																																																																																																																																											
<p>4 事業の効果 本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができる。</p>																																																																																																																																																																																				

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円	
款	6	項	1	目	3	細事業名	担い手経営発展支援事業費				所属	産業課
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114	
	前年度当初		0	前年度最終	0		400			0	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
<p>1 目的 現在、白石町には70の集落営農組織が組織されているが、そのうち69の組織が法人化されていない任意組織である。 このような集落営農組織や個別経営体などの地域農業の担い手が安定的に経営発展していけるように農業経営の法人化を促し、農地の集積を図りながら地域農業の維持発展を行う。</p> <p>2 事業内容 ○農業経営の法人化の支援 集落営農組織や複数の個別経営体の法人化に必要な、定款作成、認証代、印紙税、登録免許税等の経費について補助を行う。 補助率:定額 1組織40万円</p> <p>3 予算額 法人化支援交付金 定額400千円×1組織=400千円</p> <p>4 事業の効果 地域農業の担い手である集落営農組織や複数個別経営体が法人化を行うことにより、農地の集積が行いやすくなり、経営管理やコスト削減など、安定的な経営発展を行うことができる。</p>												

区分	平成27年度 当初		会計		一般会計		単位:千円							
款	6	項	1	目	4	細事業名	機構集積協力金交付事業費			所属	産業課			
目 名 称		農地保有合理化推進事業費				財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額		30,748				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114			
		前年度当初	0	前年度最終	1,800		30,748			0	継 続			
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興				
<p>1 目的 平成26年度から新たな制度として始まった農地中間管理事業は、農地の有効利用や農業経営の効率化を進めるため、大規模経営農家や認定農業者、集落営農法人など多様な担い手への農地集積を加速化することを目的として創設された。国では併せて、農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域や個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速するため機構集積協力金を交付することとしている。佐賀県農地中間管理機構では年に2回、農地の出し手、受け手を募集し、受け手へ貸付を行っていく予定で、それらの農地の出し手に対し、協力金の交付を行うことで農地集積を促す。</p>														
<p>2 事業内容 ○機構集積協力金（3種類の協力金）</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:33%"> <p>①地域集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝地域(集落、大字、学校区など外縁が明確なこと) ・交付要件＝地域内の農地面積のうち、機構への貸付面積の割合が2割超えであること。 ・交付金額＝交付単価×機構への貸付農地面積 (交付単価) 10a当たり 機構への集積率が 2割～5割 2.0万円 5割～8割 2.8万円 8割超 3.6万円 </td> <td style="width:33%"> <p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝農地の出し手個人 (リタイヤや一部農業部門の経営を辞める者) ・交付要件＝すべての自作地を10年以上機構に貸し付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝貸し付け農地面積に応じた交付単価 (交付単価) 一戸当たり 0.5ha以下 30万円 0.5ha～2ha 50万円 2ha超 70万円 </td> <td style="width:33%"> <p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝機構が借り受けている農地などに隣接する農地や2筆以上の農地を機構に貸付ける耕作者。 ・交付要件＝農地所有者が機構に対し、10年以上貸付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝2万円/10a当たり </td> </tr> </table>												<p>①地域集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝地域(集落、大字、学校区など外縁が明確なこと) ・交付要件＝地域内の農地面積のうち、機構への貸付面積の割合が2割超えであること。 ・交付金額＝交付単価×機構への貸付農地面積 (交付単価) 10a当たり 機構への集積率が 2割～5割 2.0万円 5割～8割 2.8万円 8割超 3.6万円 	<p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝農地の出し手個人 (リタイヤや一部農業部門の経営を辞める者) ・交付要件＝すべての自作地を10年以上機構に貸し付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝貸し付け農地面積に応じた交付単価 (交付単価) 一戸当たり 0.5ha以下 30万円 0.5ha～2ha 50万円 2ha超 70万円 	<p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝機構が借り受けている農地などに隣接する農地や2筆以上の農地を機構に貸付ける耕作者。 ・交付要件＝農地所有者が機構に対し、10年以上貸付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝2万円/10a当たり
<p>①地域集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝地域(集落、大字、学校区など外縁が明確なこと) ・交付要件＝地域内の農地面積のうち、機構への貸付面積の割合が2割超えであること。 ・交付金額＝交付単価×機構への貸付農地面積 (交付単価) 10a当たり 機構への集積率が 2割～5割 2.0万円 5割～8割 2.8万円 8割超 3.6万円 	<p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝農地の出し手個人 (リタイヤや一部農業部門の経営を辞める者) ・交付要件＝すべての自作地を10年以上機構に貸し付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝貸し付け農地面積に応じた交付単価 (交付単価) 一戸当たり 0.5ha以下 30万円 0.5ha～2ha 50万円 2ha超 70万円 	<p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象＝機構が借り受けている農地などに隣接する農地や2筆以上の農地を機構に貸付ける耕作者。 ・交付要件＝農地所有者が機構に対し、10年以上貸付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。 ・交付金額＝2万円/10a当たり 												
<p>3 予算額</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:33%"> <p>①地域集積協力金(1B地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内農用地 53.1ha ・平成27年12月集積予定面積 36.6ha ・集積率 68.9% ・交付額 28千円×36.6ha＝ 10,248千円 </td> <td style="width:33%"> <p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年11月期応募者 300千円×6戸+500千円×20戸+700千円×4戸＝14,600千円 ・平成27年度応募見込 300千円×3戸+500千円×5戸+700千円×3戸＝5,500千円 合計 20,100千円 </td> <td style="width:33%"> <p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度応募数見込 20千円×2ha＝ 400千円 </td> </tr> </table>												<p>①地域集積協力金(1B地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内農用地 53.1ha ・平成27年12月集積予定面積 36.6ha ・集積率 68.9% ・交付額 28千円×36.6ha＝ 10,248千円 	<p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年11月期応募者 300千円×6戸+500千円×20戸+700千円×4戸＝14,600千円 ・平成27年度応募見込 300千円×3戸+500千円×5戸+700千円×3戸＝5,500千円 合計 20,100千円 	<p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度応募数見込 20千円×2ha＝ 400千円
<p>①地域集積協力金(1B地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内農用地 53.1ha ・平成27年12月集積予定面積 36.6ha ・集積率 68.9% ・交付額 28千円×36.6ha＝ 10,248千円 	<p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年11月期応募者 300千円×6戸+500千円×20戸+700千円×4戸＝14,600千円 ・平成27年度応募見込 300千円×3戸+500千円×5戸+700千円×3戸＝5,500千円 合計 20,100千円 	<p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度応募数見込 20千円×2ha＝ 400千円 												
<p>4 事業の効果 農地中間管理機構に対し、農地を貸し付ける出し手を支援することで、担い手への農地集積・集約化を加速させることができ、地域は地域集積協力金の活用により地域営農の充実を図ることができる。</p>														

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						
款	6	項	1	目	5	細事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業費			所属	産業課
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳					
予 算 額	7,640					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114
	前年度当初	5,325	前年度最終	10,092			5,876			1,764	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

- 1 目的
 集落営農組織や認定農業者などの担い手に対し、革新技術の導入を支援し、売れる米・麦・大豆づくりを一層進めることにより、水田農業の担い手の経営安定と産地競争力の強化を図る。
- 2 事業内容
 水田農業の担い手が取り組む省力化、低コスト化のための新技術の導入や米・麦・大豆の高品質・安定生産に必要な機械・施設等の整備に対する助成を行う。
- (補助率)
 県:1/3以内、町1/10以上 上限補助額の設定有り

3 予算額

地区	事業実施主体名	事業内容	台数	能力等	事業費内訳(単位:千円)				実施主体
					事業費	県費	町費	上限補助額	
有明干拓地区	2B営農組合	農業用機械倉庫	1棟	150.00㎡	19,764	3,085	926	15,753	上限補助額
北有明地区	一の筥集落営農組合	水稲直播用機械	1台	8条播	3,305	1,101	331	1,873	
北有明地区	新観音集落営農組合	乗用管理機	1台	15.9m	4,320	1,440	432	2,448	
北有明地区	K氏	大豆不耕起播種機	1台	2条播	756	250	75	431	上限補助額
					28,145	5,876	1,764	20,505	

- 4 事業の効果
 本町水田農業の担い手の経営安定と産地競争力の強化を図ることができる。

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	6	項	1	目	5	細事業名	集落営農法人経営安定化支援事業				所属	産業課
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	115	
	前年度当初	300	前年度最終	300					500	継続		
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		
<p>1 目的 集落営農組織が継続して発展するためには、法人化と経営の安定化が必要であり、農業生産法人設立初期の経営管理の安定化に取り組むための経費を支援し、もって地域農業の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容 農業生産法人(農事組合法人又は会社法人)の経営が不安定な設立直後における経営体制を安定確立するための助成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期の税務申告に係る税務相談、申告書類作成に対する助成 ・ 農業経営の維持・発展を図るための研修会(視察研修を含む。)、座談会等の実施に対する助成 対象組織:平成26年度から平成28年度までに法人化した集落営農組織 助成期間:設立後3年間</p> <p>3 予算額 集落営農法人経営安定支援交付金(定額) 300,000円 × 1組織 = 300,000円 ※交付金は、経過年数に応じて減額 (1年目:300,000円 2年目:200,000円 3年目:100,000円)</p> <p>法人経営安定に要する費用の一部を支援 事務経理費(決算報告書作成、簿記記帳、申告手続等を税理士委託) 研修活動費(先進地視察、座談会・学習会開催に要する経費)</p> <p>4 事業の効果 集落営農組織の経営発展・経営体質の強化が図られ、地域の永続的な担い手の確保につながる。</p>												
						平成27年度交付見込額		(千円)				
						設立年	交付年	H26年度	H27年度			
						H26	1組織	300	200	←農事組合法人1Bアグリの設立2年目		
						H27	1組織	0	300	←H27年度に4組織の法人化を見込む		
						計		500				

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							
款	6	項	1	目	6	細事業名	さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等 整備事業費補助金			所属	産業課
目 名 称	畜産業費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	15,586					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	115
	前年度当初	1,588	前年度最終	8,197			11,989			3,597	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 目的

消費者が求める高品質で、安全・安心な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立する。

2 事業内容

- 効率的な飼料生産・流通体制の整備を図るために必要な栽培、収穫及び調整用機械の整備に対して助成する。
- 事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合
- 補助率 県 1/3以内 町 1/10以上

3 予算額

◆自給飼料生産拡大対策事業【1事業実施主体分】 (単位:円)

機械・施設	事業量	総事業費	補助対象事業費 (上限額) 税抜	財源内訳		
				県費補助金	町 費	事業実施主体
マニュアルプレッダ	1台	5,100,000	5,100,000	1,700,000	510,000	2,890,000
ロールペーラ	1台					
合計		5,100,000	5,100,000	1,700,000	510,000	2,890,000

◆肥育素牛生産拡大対策事業【1事業実施主体分】 (単位:円)

機械・施設	事業量	総事業費	補助対象事業費 (上限額) 税抜	財源内訳		
				県費補助金	町 費	事業実施主体
牛舎新設	1243.5㎡	39,981,524	28,669,583	10,289,000	3,087,000	15,293,583
堆肥舎新設	108.5㎡		2,200,139			
合計		39,981,524	30,869,722	10,289,000	3,087,000	15,293,583

4 事業の効果

飼料生産流通体制整備を図るための機械等の経費の一部を補助することにより、安全・安心な畜産物の生産拡大を図り、「しろいし牛」ブランドの確立に資することができる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計						単位:千円	
款	6	項	1	目	6	細事業名	優良肥育素牛導入事業費補助金			所属	産業課
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	1,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	115
	前年度当初	0			前年度最終	0				1,100	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 目的

子牛価格高騰が長期化し、枝肉価格も伸び悩んでいるため、肉用牛肥育農家の経営支援を行い、町内畜産業の振興を図る。
また、交雑種の子牛導入を推進し、しろいし牛のブランド確立を図る。

2 事業内容

○事業要件

- ①町内に住所を有する肉用牛肥育農家
- ②導入する子牛の価格が佐賀中央家畜市場で購入した町内産の黒毛和種の子牛で40万円以上又は交雑種の子牛10万円以上
- ③牛の肥育実績があること
- ④町税の滞納がないこと

○補助金の額

黒毛和種の子牛1頭当たり50,000円、交雑種の子牛1頭当たり20,000円

3 予算額

19節 負担金、補助及び交付金

黒毛和種子牛	20	頭	×	50,000	円	=	1,000,000	円
交雑牛子牛	5	頭	×	20,000	円	=	100,000	円
		合計					1,100,000	円

過去購入実績(JAより提供)

年度	黒毛和種		
	件数	取引価格(平均)	
23	27	件	370,183 円
24	23	件	401,100 円
25	15	件	444,290 円
26	7	件	554,811 円

※26年度は、9月までの実績

※交雑種については、年に数件程度

4 事業の効果

町内肉用牛肥育農家経営安定を図ることにより、優良な肥育素牛を導入、飼育することができ、高品質の枝肉を生産・出荷することにより町内畜産業の振興を図ることができ。

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域おこし協力隊推進事業		所属	産業課	
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	6,912					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	57~59
	前年度当初			前年度最終						6,912	新規

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	---------------	------------

1 目的 人口減少や高齢化の進行が著しい本町において、地域外の人材を活用し地域の活性化を促進するとともに、その人材の定住及び定着を図るため、白石町地域おこし協力隊員を設置し、観光素材の掘起しや地場産品の開発、基幹産業である農林水産業従事者の高齢化など各分野における課題の解決を図る。

2 事業内容 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住し生活の拠点を移した者を、地方公共団体が地域おこし協力隊員として委嘱し、隊員が一定期間地域協力活動を行いながら地域への定住・定着を図る制度。
「道の駅しろいし(仮称)」設置計画に伴い、その運営組織の設立と新たな地場産品の開発を行うため、外部人材を活用し地域活性化に繋げる。

- ・地域おこし協力隊設置
地域の活性化を図るため、地域の課題解決に向けて、地域住民、行政などが連携した取組を進められるよう地域のサポート、コーディネート役として地域おこし協力隊を配置する。
- ・外部アドバイザー招聘業務
本町における地域力を向上させるための効果的な方策について助言、指導を受け地域の更なる活性化に繋げる。

3 予算額

区 分	内容説明	予算額 (千円)	備 考
報酬	地域おこし協力隊員報酬	1,700	
共済費	地域おこし協力隊員共済費	265	
旅費	普通旅費	576	
需用費	消耗品費	15	
	燃料費	66	
役務費	インターネット回線使用料	65	
	車両保険料	35	
委託料	外部アドバイザー委託料	3,033	
使用料及び賃借料	協力隊員車両賃借料	324	
	協力隊員住居賃借料	600	
備品購入費	協力隊員PC・プリンタ購入費	200	
負担金補助及び交付金	協力隊員研修負担金	33	
合計		6,912	

【財政支援】

- ◆隊員報酬は200万円(1人当たり)を上限として特別交付税で財政支援
- ◆隊員活動費は200万円(1人当たり)を上限として特別交付税で財政支援
- ◆募集に要する経費は200万円(1団体当たり)を上限として特別交付税で財政支援
- ◆外部アドバイザー招聘事業は財政力に応じ本町は1年目560万円、2年目350万円、3年目210万円を上限として特別交付税で財政支援(1団体当たり)

4 事業の効果 都市地域の移住希望者に白石町のPRを行うとともに、地域外の人材を活用することで、地域の魅力を再発見することを目指す。

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産業推進事業			所属	産業課
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	6,680					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112・113
	前年度当初	13,165	前年度最終	12,616					6,680	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

1 目的 農村地域の活性化や食料の自給率向上などを目的に、平成23年3月に「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」が制定された。本町産業の基軸である農業を持続し、発展させていくために、農産物の生産に留まらず、加工や販売も併せた総合産業化を目指し、農家所得の向上や地域の活性化を図る。

2 事業内容

- ・6次産業活性化委員会の開催
- ・6次産業推進補助事業の実施

趣旨 白石町内の農林水産物を活かして、6次産業化(加工、販売まで)する事業者を支援し、産業力の向上と地域活性化を目的とする。

対象事業者 町内に在住する農林漁業者(個人、グループ、農業生産法人)及び、中小企業者と農林漁業者との連携で、本町の農林水産物を活用し6次産業化を行う者とする。

補助金限度額 1事業あたりの補助金は10万円～200万円を限度とし、補助対象経費の2分の1以内

補助対象経費 ①研究開発費 ②事業推進費 ③販路開拓費 ④その他経費

- ・6次産業化セミナーの開催
- ・地方銀行フードセレクション参加

3 予算額

区 分	内容説明	予算額 (千円)	備 考
報償費	勉強会講師謝礼	100	
	6次産業活性化委員報償	341	5,400円×9名×7回
旅費	普通旅費	100	
需用費	消耗品費	50	
	印刷製本費	50	
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	9	
	有料道路通行料	30	
負担金補助及び交付金	6次産業推進事業費補助金	6,000	
合 計		6,680	

4 事業の効果 地域の資源を活用した農林漁業者等による新事業等の創出や地域の農林水産物の利用促進に関すること等を総合的に推進することで、農林漁業等の振興を図るとともに、地域の活性化を図ることができる。

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計								
款	7	項	1	目	1	細事業名	しろいしブランド確立対策事業			所属	産業課	
目 名 称	商工振興費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	4,300					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130	
	前年度当初	5,800	前年度最終	5,800					4,300	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節			農林水産業の振興
<p>1 目的 本町の産業振興及び経営の安定を図り、近年の激化する産地間競争及び販路拡大を推進するため、特産品のPR活動を行い、「しろいしブランド」の名と産物の良さを広め、本町産物の有利販売に向けた各種施策を講じる。</p> <p>2 事業内容 (1) 協議会事業活動.....PR推進用オリジナル販促品等製作 県人会、町人会等PR産物代、しろいしみのりちゃんPR活動費 (2) 産物消費宣伝活動.....物産販売活動及び販売促進活動支援、6次産業の活動支援 (3) 米消費拡大対策事業.....しろいしべったんご祭、歌垣ロードレース、町内小中学校における米消費拡大宣伝活動 (4) 消費地との交流事業.....地域資源を活用した消費者との交流(れんこんの穴から未来が見える) (5) しろいしブランドイメージアップ事業.....マスコミや広告物を利用し、白石町のイメージアップを図る、首都圏での販促</p> <p>事業主体 白石町特産物PR推進協議会 (白石町・農業協同組合・漁業協同組合・商工会・直売所連絡協議会)</p> <p>3 予算額 しろいしブランド確立対策事業補助金 4,300千円</p> <p>(1) 協議会宣伝活動 550千円 (2) 産物消費宣伝活動 1,590千円 (六次産業推進事業費 550千円含む) (3) 米消費拡大対策事業 860千円 (4) 消費地との交流事業 500千円 (5) しろいしブランドイメージアップ事: 800千円</p> <p>4 事業の効果 事業目的の推進を図るため白石町特産物PR推進協議会を設立し、町・農協・商工会・漁協その他関係機関との連携が図られ、特産物等の消費宣伝活動が推進される。また、マスコミ、広告媒体を活用して、本町のPR及び玉葱・レンコン等農産物の消費宣伝が図られる。</p>												

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業			所属	産業課
目 名 称	観光費					財 源 内 訳					
予 算 額	6,080					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	131
	前年度当初	6,200	前年度最終	6,200			5,000		1,080	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出			

1 目的

町民の融和と地域の活性化を目的に、白石町の自然や特産品を活用しイベントを企画、実施するまちおこし運営委員会に対し補助する。またイベントを通じ観光資源の維持・保存、環境美化、緑化推進などの啓発にもつながる。

2 事業内容

委員会の事業経費については町、農協、商工会、町内3漁協の補助金・協賛金及びその他団体等からの協賛金を充て、事業の実施については、出資団体はもとより、町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体及び個人の参加を呼びかけ、町民総参加による事業の実施を促す。

◆ 春期イベント(歌垣春まつり)	1,279,000	円	
◆ 夏期イベント(夏まつり)	2,749,000	円	
◆ 秋期イベント(べったんこ祭)	3,472,000	円	
◆ 振興事業助成、事務費等	200,000	円	
平成27年度まちおこし事業予算(案)	7,700,000	円	白石町まちおこし運営委員会予算
◆ 杵藤地区広域圏補助金	459,000	円	27年度予定額
◆ 団体協賛金等(民負担)	540,000	円	26年度実績額 (農協・漁協・商工会)
◆ その他収入	621,000	円	米消費補助・メッセージ花火収入他
平成27年度まちおこし事業補助金	6,080,000	円	

事業主体 白石町まちおこし運営委員会

【まちおこし事業過年度決算額】

	春まつり	夏まつり	秋まつり	振興事業助成・事務費	合計
22年度	1,138,030 円	2,639,651 円	3,260,721 円	321,090 円	4,098,771 円
23年度	1,271,447 円	2,640,689 円	3,950,565 円	0 円	7,862,701 円
24年度	1,330,492 円	2,759,952 円	3,486,119 円	0 円	7,576,563 円
25年度	1,334,485 円	2,675,090 円	3,389,205 円	200,000 円	7,598,780 円
26年度	893,754 円	2,675,090 円	3,404,862 円	円	6,973,706 円

H26は概算

※24年度の秋まつりは決算見込み額、振興事業助成、事務費等は予算ベース

3 予算額 まちおこし事業補助金 6,080,000円

4 事業の効果

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
春まつり	約8,500名	約5,000名	約4,000名	約4,000名	雨天中止
夏まつり	約8,500名	約9,000名	約8,000名	約8,000名	約8,000名
秋まつり	約15,000名	約16,000名	約14,000名	約12,000名	約12,000名

事業関係者においては、事業の計画・実施をとおした交流による融和が図られ、異業種において新たな協力による展開も図れる。また、イベント来訪者に対して本町の観光、産物のPRを行うことができる。

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							
款	6	項	1	目	7	細事業名	国営筑後川下流白石土地改良事業償還金			所属	農村整備課
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	1,768,578					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117-118
	前年度当初	106,636	前年度最終	106,636				1,740,000		28,578	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			
1 目的	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">※過疎対策事業債 1,740,000千円充当</div>										
利子負担の軽減											
2 事業内容	<p>国営筑後川下流土地改良事業費の償還が平成27年度から始まるが、利子負担軽減のため筑後川下流白石平野(直送型)の償還金の繰上げ償還を行う。</p> <p>平成12年に完了した筑後川下流白石地区(特別型)について、事業効果が現れていないことから農家負担金を県において立替えて償還されている。償還利息増嵩分を県と町で2分の1を負担することになっており、町の負担分を平成27年から平成41年までで県へ償還する。</p>										
3 予算額	<p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ●筑後川下流白石平野(直送型)繰上償還金 <ul style="list-style-type: none"> 【直送型】一期地区(予納方式) 1,104,701,000 円 【直送型】二期地区(予納方式) 641,797,000 円 【直送型】一期地区(通常繰上げ) 606,000 円 【直送型】二期地区(通常繰上げ) 896,000 円 ●土地改良区への事務負担金 1,000,000 円 ●筑後川下流白石地区(特別型)償還金 <ul style="list-style-type: none"> 筑後川下流白石地区(特別型) 19,577,141 円 										
4 事業の効果	<p>償還金を借り換えし繰上償還する事により利子負担が軽減される。</p>										

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	地盤沈下対策事業費負担金			所属	農村整備課
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	36,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117
	前年度当初	36,000	前年度最終	30,000					36,000	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・安心な生活環境の整備		
<p>1 目的 地盤沈下区域において、沈下により生じた農業用施設等の被害を復旧するとともに、洪水等による災害に対処する。 また、農業用水については、「地下水」から「地表水」に水源転換を行い地盤沈下を抑制するため、用水路工事等の水源転換事業に対して、その一部を負担する。</p> <p>2 事業内容 梅ノ木用水路パイプライン埋設工事 地沈1号水路整備工事 新拓排水機場機器設置工事及び連絡水路整備工事 福富調整池整備 地沈水路等全体の整備補修等</p> <p>3 予算額 (補助率 国55% 県39% 町6%) 負担金 600,000千円×6%=36,000千円</p> <p>4 事業の効果 地盤沈下により機能低下した農業施設等を改修し機能回復を図るとともに、筑水事業と合わせて地表水への転換を図った用水路の整備を行い、町内一円の末端までスムーズに水が配水できるようになる。</p>											

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	6	項	1	目	7	細事業名				土地改良事業借入金償還補助	所属	農村整備課
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	19,300					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	119	
	前年度当初	32,686	前年度最終	32,103				19,300	0	継続		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

- 1 目的
 県営圃場整備事業、土地改良総合整備事業に要する負担金について、農林漁業資金を借入れた受益者に対して償還金を補助することにより、受益者負担の軽減による経営安定と生産性向上に資する。
- 2 事業内容
 受益者が償還する元利合計額に対して町が補助を行なう。
- 3 予算額 19,300千円
- 【内訳】
- | | | | | | |
|---------|--------------|---|-----|---|--------------|
| 通常償還予定額 | 92,495,501 円 | × | 20% | = | 18,499,100 円 |
| 繰上償還予定額 | 5,000,000 円 | × | 16% | = | 800,000 円 |
- 4 事業の効果
 農業情勢等が一層厳しくなるに伴い、土地改良事業の地元負担の償還金について過重感が強まっていることから、その負担額を軽減することで受益者の経営基盤強化と経営安定及び生産性向上が図れる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	筑後川下流土地改良事業推進事業費				所属	農村整備課
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		22,349				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116~118	
		前年度当初	22,872	前年度最終	22,334					22,349	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・安心な生活環境の整備		
1 目的												
白石平野の農業にとって永年の課題となっていた農業用水の不足を解消し、安定的に農業用水を供給するとともに、地下水依存から地表水への転換を行うことにより、地下水過剰採取による地盤沈下を解消し、併せて農地の排水不良の解消や農業生産性の向上、農業経営の安定化を図る。												
2 事業内容												
① 佐賀・福岡両県をまたがる数市町を事業地域とする広域土地改良事業であるため、国、県、他の市町及び関係諸団体との連携を図り、事業の円滑な推進を図る。												
② 新たな水源開発のため水没した嘉瀬川ダム周辺地域の振興を図る。												
③ 嘉瀬川ダムの水を川上頭首工より取水するための操作委託等の負担金の支払い。												
3 予算額												
報償費 251千円												
【内訳】												
嘉瀬川ダム上下流交流事業謝礼 90千円												
白石町地下水位等検討会報償費 161千円												
負担金 22,098千円												
【内訳】												
佐賀県協議会負担金 3,976千円												
杵島地区協議会負担金 296千円												
水源地域連携・活性化促進協議会負担金 957千円												
佐賀西部地域推進連絡協議会負担金 16,869千円												
(取水口操作委託・協議会諸経費等)												
4 事業の効果												
事業開始から30数年を経過し、H25年度から本格的な通水に伴い、本事業により新たな水利慣行の確立や、今後の維持管理事業の開始に向けた円滑な対応ができる。												

単位：千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業				所属	農村整備課	
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		13,800				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117		
		前年度当初	13,000	前年度最終	7,600					13,800	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			
<p>1 目的 国で造成された農業水利施設は、ダムなどの基幹的な施設と一体になって用排水を構成し、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、標準的な耐用年数を経過してゆくものが、今後急速に増加する見込みであり、既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められることからコストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。</p> <p>2 事業内容 町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備する。 実施計画書に基づく工事の事業主体は県であり、町は事業費の一部を負担する。 ○白石沿岸地区 有明1号排水機場：除塵機設備の整備・膨張タンク整備等 有明2号排水機場：除塵機設備の整備・吐水槽ゲート開閉モーター更新等 有明3号排水機場：除塵機設備の整備・主エンジンプライミングポンプ整備・減速機整備等 ○福富地区 八平第1排水機場：ポンプ補機設備の整備・除塵機設備の整備・部品の交換等 八平第2排水機場：ポンプ補機設備の整備・除塵機設備の整備・部品の交換等 六府方排水機場：主ポンプオーバーホール・ポンプ補機設備の整備等</p> <p>3 予算額 負担金 白石沿岸地区 29,000,000円 × 20% = 5,800,000円 福富地区 40,000,000円 × 20% = 8,000,000円 (負担割合 国 50% 県 30% 町20%)</p> <p>4 事業の効果 計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が見込める。</p>													

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計					単位:千円												
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業				所属	農村整備課										
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁											
予 算 額	52,048					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117~119											
	前年度当初	55,608	前年度最終	33,303			29,848		4,264	17,936	継 続											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・安心な生活環境の整備											
<p>1 目的</p> <p>団体営事業等で造成された農業水利施設は、ダムなどの基幹的な施設と一体になって用排水を構成し、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、標準的な耐用年数を経過してゆくものが、今後急速に増加する見込みであり、既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>町内の用排水の基幹的な役割を果たしている地沈水路の制水門の機能を効率的に保全維持するため、計画的に整備する。</p> <p>(補助対象事業費の負担割合)</p> <p>国 55% 県 15% 町 20% 地元 10%(土地改良区)</p> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費(消耗品費・燃料費)</td> <td>54 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>42,640 千円</td> </tr> <tr> <td>負担補助及び交付金</td> <td>9,354 千円</td> </tr> </table> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>地域ストックマネジメント事業事務費賦課金(補助対象事業費の2.5%)</td> <td>42,640千円×2.5%= 1,066千円</td> </tr> <tr> <td>補助金(白石土地改良区が行う事業費に対し事業負担の半額を補助する)</td> <td>55,250千円×30%×50%=8,288千円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>団体営造成施設等の劣化状況等の調査に基づき、機能を保全するために必要な対応方策を定めた計画を作成し、これに基づく施設の更新や予防的な保全対策、又は事後的な保全対策を適切に組み合わせることで、白石町全体の水利施設の状況を把握し、かつ早期の対策が図れるため、施設維持にかかるコスト低減が期待できる。</p>													需用費(消耗品費・燃料費)	54 千円	工事請負費	42,640 千円	負担補助及び交付金	9,354 千円	地域ストックマネジメント事業事務費賦課金(補助対象事業費の2.5%)	42,640千円×2.5%= 1,066千円	補助金(白石土地改良区が行う事業費に対し事業負担の半額を補助する)	55,250千円×30%×50%=8,288千円
需用費(消耗品費・燃料費)	54 千円																					
工事請負費	42,640 千円																					
負担補助及び交付金	9,354 千円																					
地域ストックマネジメント事業事務費賦課金(補助対象事業費の2.5%)	42,640千円×2.5%= 1,066千円																					
補助金(白石土地改良区が行う事業費に対し事業負担の半額を補助する)	55,250千円×30%×50%=8,288千円																					

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計																										
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業費				所属	農村整備課																		
目 名 称	水利施設管理事業					財 源 内 訳					予算書頁																			
予 算 額	29,502					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	120~122																			
	前年度当初		前年度最終				11,179			18,323	継 続																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																			
<p>1 目的 大規模で公共性の高い基幹水利施設について、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効用を適正に発揮させる。</p> <p>2 事業内容 補助率 国 30% 県30% 町 40%</p> <p>(1) 管理対象施設 : 排水機場(有明1号・2号・3号) 3箇所(排水量 32.3m³/S)、 有明水路 延長13km。</p> <p>(2) 管理事業内容</p> <p>排水機場 基本点検及び重要点検 電気保安点検及び排水機場操作補助委託等</p> <p>有明水路 有明水路整備工事(除草) ゲート操作補助委託</p> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料</td> <td>8,518 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料・自動車保険料・傷害保険料</td> <td>114 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>排水機場点検業務委託・排水機場操作補助委託 電気保安点検委託・地下タンク漏洩点検委託 有明水路ゲート操作補助委託・浄化槽管理委託</td> <td>10,695 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>機械借上料</td> <td>348 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>有明水路整備補修工事</td> <td>9,800 千円</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>自動車重量税</td> <td>27 千円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果 適正な管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。</p>													需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	8,518 千円	役務費	手数料・自動車保険料・傷害保険料	114 千円	委託料	排水機場点検業務委託・排水機場操作補助委託 電気保安点検委託・地下タンク漏洩点検委託 有明水路ゲート操作補助委託・浄化槽管理委託	10,695 千円	使用料及び賃借料	機械借上料	348 千円	工事請負費	有明水路整備補修工事	9,800 千円	公課費	自動車重量税	27 千円
需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	8,518 千円																												
役務費	手数料・自動車保険料・傷害保険料	114 千円																												
委託料	排水機場点検業務委託・排水機場操作補助委託 電気保安点検委託・地下タンク漏洩点検委託 有明水路ゲート操作補助委託・浄化槽管理委託	10,695 千円																												
使用料及び賃借料	機械借上料	348 千円																												
工事請負費	有明水路整備補修工事	9,800 千円																												
公課費	自動車重量税	27 千円																												

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計		一般会計																		
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業費 (佐賀西部白石地区)			所属	農村整備課												
目 名 称	水利施設管理事業					財 源 内 訳					予算書頁												
予 算 額	21,738					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	120~122												
	前年度当初	26,753	前年度最終	17,753			7,827		968	12,943	継 続												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興														
<p>1 目的 国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚導水路、白石導水路(調圧水槽含む)の管理に関し、地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資する。 この施設について、4市町(武雄市・大町町・江北町・白石町)が国から管理委託を受け、事務委託を受ける白石町が代表町となり事務処理を行う。</p> <p>2 事業内容 補助率 国 30% 県30% 4市町 40%(武雄市・大町町・江北町・白石町) (1) 管理対象施設 : 揚水機場 1箇所(用水量 2.94×2=5.88m³/S) 佐賀西部導水路白石線 8,122m 山脚導水路 6,565m 白石導水路 2,498m 合計 17,185m(調圧水槽含む) (2) 管理事業内容 揚水機場 揚水機場保守点検 揚水機場操作・管理点検委託等 導水路 操作・管理点検委託等</p> <table border="1" data-bbox="1646 874 1915 1061"> <thead> <tr> <th colspan="2">管理費負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武雄市</td> <td>0.59%</td> </tr> <tr> <td>大町町</td> <td>0.25%</td> </tr> <tr> <td>江北町</td> <td>4.99%</td> </tr> <tr> <td>白石町</td> <td>94.17%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100.00%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 予算額 需用費 消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料 10,474 千円 役務費 通信費、手数料、保険料 1,433 千円 委託料 点検整備委託料 9,120 千円 (揚水機場等点検整備委託・水管理システム保守点検委託・電気設備保安管理委託) 日常管理委託料 690 千円 賃借料 JR軌道敷賃借料 21 千円</p> <p>4 事業の効果 適正な管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。</p>												管理費負担割合		武雄市	0.59%	大町町	0.25%	江北町	4.99%	白石町	94.17%	合計	100.00%
管理費負担割合																							
武雄市	0.59%																						
大町町	0.25%																						
江北町	4.99%																						
白石町	94.17%																						
合計	100.00%																						

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	6	項	1	目	9	細事業名	排水機場管理事業費				所属	農村整備課
目 名 称	水利施設管理事業					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	45,124					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	120・121	
	前年度当初	43,478	前年度最終	43,478				1	45,123	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		
<p>1 目的 地盤沈下対策事業、有明海岸保全事業、湛水防除事業等で造成された排水機場(9箇所)の点検整備を良好に行ない、その効用を適正に発揮させる。</p> <p>2 事業内容 排水機場の適正な維持管理 新明排水機場 北部排水機場・南部排水機場 八平排水機場(第1・第2) 龍神排水機場 六府方排水機場・佐留志排水機場 廻里江排水機場 (大瀬ゲートポンプ・八平南部ポンプ)</p> <p>3 予算額 賃 金 排水機場管理嘱託職員賃金 1,920 千円 旅 費 土地改良財産管理受託機関担当者会議等 80 千円 需 用 費 消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料 17,194 千円 役 務 費 通信運搬費・手数料・傷害保険料 240 千円 委 託 料 排水機場点検整備業務委託料・排水機場操作委託料 25,690 千円 電気保安点検委託・地下タンク漏洩点検委託・ごみ処理委託</p> <p>4 事業の効果 安定的に稼働ができ、湛水被害の軽減が期待できる。</p>												

区分	平成27年度 当初		会計		一般会計							単位:千円																																				
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 農地維持支払事業				所属	農村整備課																																				
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁																																					
予 算 額	155,214					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	119																																					
	前年度当初	37,814	前年度最終	38,877			116,410			38,804	継 続																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																					
1 目的	農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、農業者等による組織が取組む水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。																																															
2 事業内容	<p>農業者等による組織が取組む地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動を支援する。</p> <p>平成27年度からの多面的機能支払交付金の法制化に伴い、事業実施主体は農業者団体等(既存活動組織)となる。 (法制化前の事業実施主体は佐賀県協議会)</p> <p>交付金の流れ「国 → 県 → 町 → 活動組織」 負担割合 国 50% 県 25% 町 25%</p> <p>対象農地面積及び支援単価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象農地面積</th> <th>支援単価</th> <th>地区数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>5,027.16ha</td> <td>3,000円/10a</td> <td rowspan="2">68地区</td> <td>旧農地水組織から継続地区 66地区</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>219.93ha</td> <td>2,000円/10a</td> <td>H26新規採択地区 2地区</td> </tr> </tbody> </table>													対象農地面積	支援単価	地区数	備 考	田	5,027.16ha	3,000円/10a	68地区	旧農地水組織から継続地区 66地区	畑	219.93ha	2,000円/10a	H26新規採択地区 2地区																						
	対象農地面積	支援単価	地区数	備 考																																												
田	5,027.16ha	3,000円/10a	68地区	旧農地水組織から継続地区 66地区																																												
畑	219.93ha	2,000円/10a		H26新規採択地区 2地区																																												
3 予算額	<p>(単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">面積</th> <th rowspan="2">交付単価</th> <th rowspan="2">交付金総額</th> <th colspan="4">財 源 内 訳</th> </tr> <tr> <th>国補助金</th> <th>県補助金</th> <th>町費補助金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>5,027.16ha</td> <td>3,000円/10a</td> <td>150,814,800</td> <td>75,407,400</td> <td>37,703,700</td> <td>37,703,700</td> <td>150,814,800</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>219.93ha</td> <td>2,000円/10a</td> <td>4,398,600</td> <td>2,199,300</td> <td>1,099,650</td> <td>1,099,650</td> <td>4,398,600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,247.09ha</td> <td></td> <td>155,213,400</td> <td>77,606,700</td> <td>38,803,350</td> <td>38,803,350</td> <td>155,213,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>多面的機能支払交付金農地維持支払事業補助金 155,214千円</p>													面積	交付単価	交付金総額	財 源 内 訳				国補助金	県補助金	町費補助金	計	田	5,027.16ha	3,000円/10a	150,814,800	75,407,400	37,703,700	37,703,700	150,814,800	畑	219.93ha	2,000円/10a	4,398,600	2,199,300	1,099,650	1,099,650	4,398,600	計	5,247.09ha		155,213,400	77,606,700	38,803,350	38,803,350	155,213,400
	面積	交付単価	交付金総額	財 源 内 訳																																												
				国補助金	県補助金	町費補助金	計																																									
田	5,027.16ha	3,000円/10a	150,814,800	75,407,400	37,703,700	37,703,700	150,814,800																																									
畑	219.93ha	2,000円/10a	4,398,600	2,199,300	1,099,650	1,099,650	4,398,600																																									
計	5,247.09ha		155,213,400	77,606,700	38,803,350	38,803,350	155,213,400																																									
4 事業の効果	農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。																																															

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払(共同活動)事業			所属	農村整備課
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	96,422					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116~118
	前年度当初	24,035	前年度最終	26,186			72,966			23,456	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 目的 農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む水路、農道等の軽微な補修や植栽や景観形成等農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業内容 地域住民を含み組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽や景観形成等農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。
平成27年度からの多面的機能支払交付金の法制化に伴い、事業実施主体は農業者団体等(既存活動組織)となる。
(法制化前の事業実施主体は佐賀県協議会)

交付金の流れ「国 → 県 → 町 → 活動組織」 負担割合 国 50% 県 25% 町 25%
対象農地面積及び支援単価

	対象農地面積	支援単価	地区数	備 考
田	5,027.16ha	2,400円/10a (1,800円/10a)	67地区	基本単価適用地区 4地区
畑	147.60ha	1,440円/10a (1,080円/10a)		75%単価適用地区 63地区

※旧農地・水保安全管理支払の5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は支援単価の75%単価を適用。

3 予算額

	面積	交付単価	交付金総額	財源内訳			
				国補助金	県補助金	町補助金	計
田(基本)	243.57ha	2,400円/10a	5,845,680	2,922,840	1,461,420	1,461,420	5,845,680
田(75%)	4,783.59ha	1,800円/10a	86,104,620	43,052,310	21,526,155	21,526,155	86,104,620
畑(基本)	3.51ha	1,440円/10a	50,544	25,272	12,636	12,636	50,544
畑(75%)	144.09ha	1,080円/10a	1,556,172	778,086	389,043	389,043	1,556,172
計(基本)	247.08ha		5,896,224	2,948,112	1,474,056	1,474,056	5,896,224
計(75%)	4,927.68ha		87,660,792	43,830,396	21,915,198	21,915,198	87,660,792
総計	5,174.76ha		93,557,016	46,778,508	23,389,254	23,389,254	93,557,016

- ・賃金(嘱託職員) 1,920 (単位:千円)
- ・特別旅費(多面的研修会) 80
- ・需用費 764
- 【内訳】 消耗品費 524
- 燃料費 240
- ・役務費(切手代) 100
- ・負担金補助及び交付金 93,558

※ 県推進交付金 3,279千円

4 事業の効果 農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

区分	平成27年度 当初		会計		一般会計						単位:千円																																				
款	6	項	1	目	7	多面的機能支払交付金 資源向上支払(長寿命化)事業				所属	農村整備課																																				
目 名 称		農地費				財 源 内 訳				予算書頁																																					
予 算 額		193,319				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	118																																				
		前年度当初	47,155	前年度最終	48,305		144,988			48,331	継 続																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																				
<p>1 目的 農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む水路・農道等の施設の長寿命化のための活動を支援する。</p> <p>2 事業内容 水路の整備・更新、農道のコンクリート・アスファルト舗装、ゲート・ポンプの整備・更新、土側溝のコンクリート側溝への更新、ため池のゲート、バルブの更新等 平成27年度からの多面的機能支払交付金の法制化に伴い、事業実施主体は農業者団体等(既存活動組織)となる。 (法制化前の事業実施主体は佐賀県協議会) 交付金の流れ「国 → 県 → 町 → 活動組織」 負担割合 国 50% 県 25% 町 25%</p> <p>対象農地面積及び支援単価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象農地面積</th> <th>支援単価</th> <th>地区数</th> <th colspan="2">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>4,331.19ha</td> <td>4,400円/10a</td> <td rowspan="4">51地区</td> <td>平成23年度採択地区</td> <td>16地区</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>平成24年度採択地区</td> <td>6地区</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>137.30ha</td> <td>2,000円/10a</td> <td>平成25年度採択地区</td> <td>26地区</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>平成26年度採択地区</td> <td>3地区</td> </tr> </tbody> </table>													対象農地面積	支援単価	地区数	備 考		田	4,331.19ha	4,400円/10a	51地区	平成23年度採択地区	16地区				平成24年度採択地区	6地区	畑	137.30ha	2,000円/10a	平成25年度採択地区	26地区				平成26年度採択地区	3地区									
	対象農地面積	支援単価	地区数	備 考																																											
田	4,331.19ha	4,400円/10a	51地区	平成23年度採択地区	16地区																																										
				平成24年度採択地区	6地区																																										
畑	137.30ha	2,000円/10a		平成25年度採択地区	26地区																																										
				平成26年度採択地区	3地区																																										
<p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">面積</th> <th rowspan="2">交付単価</th> <th rowspan="2">交付金総額</th> <th colspan="4">財 源 内 訳</th> </tr> <tr> <th>国補助金</th> <th>県補助金</th> <th>町費補助金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>4,331.19ha</td> <td>4,400円/10a</td> <td>190,572,360</td> <td>95,286,180</td> <td>47,643,090</td> <td>47,643,090</td> <td>190,572,360</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>137.30ha</td> <td>2,000円/10a</td> <td>2,746,000</td> <td>1,373,000</td> <td>686,500</td> <td>686,500</td> <td>2,746,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,468.49ha</td> <td></td> <td>193,318,360</td> <td>96,659,180</td> <td>48,329,590</td> <td>48,329,590</td> <td>193,318,360</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位:円)</p> <p>多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業補助金 193,319千円</p>													面積	交付単価	交付金総額	財 源 内 訳				国補助金	県補助金	町費補助金	計	田	4,331.19ha	4,400円/10a	190,572,360	95,286,180	47,643,090	47,643,090	190,572,360	畑	137.30ha	2,000円/10a	2,746,000	1,373,000	686,500	686,500	2,746,000	計	4,468.49ha		193,318,360	96,659,180	48,329,590	48,329,590	193,318,360
	面積	交付単価	交付金総額	財 源 内 訳																																											
				国補助金	県補助金	町費補助金	計																																								
田	4,331.19ha	4,400円/10a	190,572,360	95,286,180	47,643,090	47,643,090	190,572,360																																								
畑	137.30ha	2,000円/10a	2,746,000	1,373,000	686,500	686,500	2,746,000																																								
計	4,468.49ha		193,318,360	96,659,180	48,329,590	48,329,590	193,318,360																																								
<p>4 事業の効果 農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。</p>																																															

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	6	項	1	目	7	細事業名			農業基盤整備促進事業	所属	農村整備課	
目 名 称	農地費					財 源 内 訳						
予 算 額	122,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117	
	前年度当初	0			前年度最終	0	64,350		8,050	49,600	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

- ・地域の幹線用排水路の整備補修を行うことにより施設機能の保持を図る。
- ・農作業道を適切に維持管理し、その機能を十分に発揮させることにより、農業の振興と農村環境の保全を図る。

2 事業内容

- ◎農作業道整備(未舗装農道の舗装工事) ●農道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5%
 - ・施工予定路線
 - ※福富八平37号線・福富八平47号線・福富八平108号線・福富八平109号線・福富八平111号線・福富八平116号線・福富八平117号線・福富八平118号線
 - 合計 8路線 L=3,600m
- ◎水路の整備補修 ●水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%
 - ・施工場所及び施工内容
 - 地沈33号(築切地区)の法面の整備補修
 - L=1,000m

3 予算額

- ◎委託料 5,000千円
 - 【内訳】
 - ・土質調査委託料(農道) 3,000千円
 - ・測量設計委託料(水路) 2,000千円
- ◎工事請負費 117,000千円
 - 【内訳】
 - ・農道舗装工事 80,000千円
 - ・水路整備工事 37,000千円

【歳入の算定】

- ◎農業基盤整備事業補助金
補助対象事業費ベースで算定
 - ・農道舗装 委託料 3,000千円・工事費 77,000千円
 - ・水路整備 委託料 2,000千円・工事費 35,000千円
 - 合計 117,000千円×55%=64,350千円

◎分担金

- ・農道舗装分 83,000千円×5%=4,150千円
- ・水路整備分 39,000千円×10%=3,900千円
- 合計 8,050千円

補助対象事業費

農道舗装	80,000 千円
水路整備	37,000 千円
合 計	117,000 千円

4 事業の効果

- ・農道舗装をすることにより、農産物の荷痛み防止等による生産効率の向上が図られ、地域農業の振興及び農業経営の安定につながる。
- ・水路を整備補修することにより、施設機能を十分に発揮することができる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円						
款	6	項	1	目	11	細事業名	ため池等整備事業費				所属	農村整備課					
目 名 称	ため池等整備事業費					財 源 内 訳					予算書頁						
予 算 額	6,865					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	123						
	前年度当初	0	前年度最終	0	0		5,000		682	1,183	継 続						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興								
1 目的																	
<p>堤体より漏水が発生している「坂田ため池」及び「坊ヶ谷ため池」について整備、補修を行う。 坂田ため池は、平成26年度に調査・計画概要書作成が終了し、平成27年度は県営事業として、測量試験(土質試験・測量設計)を行う。 坊ヶ谷ため池についても平成27年度に調査・計画概要書を作成する。</p>																	
2 事業内容																	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業名 農村地域防災減災事業 ・整備予定施設 有明地区(坂田ため池・坊ヶ谷ため池) ・平成27年度事業計画 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">坂田ため池</td> <td style="width: 30%;">土質試験及び測量設計(県営事業)</td> <td style="width: 40%;">●ため池整備負担割合 国 55%・県 30%・町 7.5%・土地改良区 7.5%</td> </tr> <tr> <td>坊ヶ谷ため池</td> <td>調査・計画概要書作成業務(調査整備事業)</td> <td>●調査計画概要書作成 定額補助 5,000千円</td> </tr> </table> 												坂田ため池	土質試験及び測量設計(県営事業)	●ため池整備負担割合 国 55%・県 30%・町 7.5%・土地改良区 7.5%	坊ヶ谷ため池	調査・計画概要書作成業務(調査整備事業)	●調査計画概要書作成 定額補助 5,000千円
坂田ため池	土質試験及び測量設計(県営事業)	●ため池整備負担割合 国 55%・県 30%・町 7.5%・土地改良区 7.5%															
坊ヶ谷ため池	調査・計画概要書作成業務(調査整備事業)	●調査計画概要書作成 定額補助 5,000千円															
3 予算額																	
<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 坊ヶ谷ため池 調査・計画概要書作成業務委託料 5,500千円 ・負担金 坂田ため池 県営事業による負担金(土質試験・測量設計) 事業費の15% 9,100千円×15%=1,365千円 																	
4 事業の効果																	
<p>堤体から漏水しているため池を改修することにより、農業用水の確保、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保に寄与することができる。</p>																	

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計								
款	6	項	2	目	2	細事業名	林道整備費				所属	農村整備課
目名称	林道費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	7,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	124・125	
	前年度当初	0			前年度最終	0		2,800		4,700	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 目的

林道船野山線は歌垣公園を縦断する観光道としての機能を兼ねた道路となっている。この林道区間のうち県道から歌垣公園までの区間は、見通しが悪く幅員も狭小であるため離合が困難である。特に春のつつじの最盛期は、仮設信号機の設置による交互通行の規制をおこなっていたため、町民はもとより町外からの観光客等から要望や苦情が寄せられていた。
このため、道路の拡幅により車両同士が離合できるよう幅員を確保したい。また、周辺一帯が町有の保安林であることから林業用車両による作業に支障が生じないように整備をしたい。

2 事業内容

- 事業名 : 県単独林道改良事業(補助率40%)
- 整備林道名: 林道船野山線
- 整備延長 : L=190m
- 道路幅員 : W=4.0m
- 総事業費 : 7,500千円(うち補助対象事業費7,000千円)
- 主な内容 : 排水施設工(落蓋側溝300)、舗装工(コンクリート舗装95㎡)、その他法面工

■歳入	
林道改良事業費補助金	2,800千円
7,000,000円 × 40% = 2,800,000円	

3 予算額

- 13. 委託料: 測量委託費 700千円
- 15. 工事請負費: 船野山線林道改良工事 6,300千円
- 22. 補償補填: 電柱移転補償費 500千円
及び賠償金

4 事業の効果

林道の安全性の向上及び森林施業の利便性向上が図られる。
また、歌垣公園春祭りやつつじの最盛期の時期の花見客など交通の利便が図られるため、公園への集客数の増加にも期待できる。

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	8	項	1	目	1	細事業名	住民協働・道路等環境整備事業			所属	建設課	
目 名 称		土木総務費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		5,800				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	134	
		前年度当初	5,800	前年度最終	5,800					5,800	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 1 節		参加と協働の促進			
1 目的	地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民が主体となって整備する事業に対し、助成を行うことで、地域住民の和と絆を構築し、よりよい町づくりに資することを目的とする。											
2 事業内容	<p>① 住民協働環境整備資材等支給事業 住民が主体となって行う地区内の環境整備事業に対し、必要な資材費等の費用を助成する。 ○事業対象 町道等 ○住民作業型 一部業務委託可 ○補助限度額 500,000円</p> <p>② 道路等環境整備事業 各地区が主体となって施工する地域内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行う。 ○事業対象 法定外道路・水路等 ○工事発注型 ○補助限度額 1,200,000円</p> <p>※その他事業(多面的機能支払交付金など)による整備可能路線は対象外</p>											
3 予算額	<p>19 負担金補助及び交付金 5,800,000円 002補助金</p> <p>①住民協働環境整備資材等支給事業 3,000,000円 30万円×5箇所=150万円 50万円×3箇所 150万円 と見込む</p> <p>②道路等環境整備事業 2,800,000円 120万円(事業費150万円)×1箇所 80万円(事業費100万円)×2箇所 と見込む</p>											
4 事業の効果	町の事業として着手しにくい地区内の里道や生活排水路などの整備を図り、生活環境の改善に資する。 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことにより、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができる。											

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計						単位:千円																														
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路ストック総点検事業				所属	建設課																												
目 名 称		道路維持費				財 源 内 訳					予算書頁																													
予 算 額		100,200				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	135																													
		前年度当初	0	前年度最終	13,000	58,200		39,000		3,000	継 続																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実																																
<p>1 目的 町内の町道総延長は約430kmあるが、既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多い。 平成26年度に約200kmの路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次舗装補修を実施することで、安心・安全で快適な通行を確保する。</p> <p>2 事業内容 平成26年度に実施した、道路ストック総点検(路面性状調査)に基づき、道路老朽化対策(舗装補修整備)に着手する。 事業路線:町内一円の町道 ・ 総延長 L= 3,600m (W=5.0m) ・ 総面積 A=18,000㎡</p> <p>3 予算額 (1) 舗装補修工事 ・ 13節 委託料 CBR試験 ・ 15節 工事請負費 舗装補修工事</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>総延長</th> <th>本工事費</th> <th>測量試験費</th> <th>事務費</th> <th>計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・町内一円の町道 (路面性状調査に基づく)</td> <td>L=3,600m W=5.0m</td> <td>97,000</td> <td>3,000</td> <td></td> <td>100,000</td> <td>社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検事業)</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>200</td> <td>消耗品(現場用消耗品等)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>L=3,600m W=5.0m</td> <td>97,000</td> <td>3,000</td> <td>200</td> <td>100,200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 老朽化した舗装補修を実施し、道路利用者の安心・安全な通行を確保できる。</p>													路線名	総延長	本工事費	測量試験費	事務費	計	備考	・町内一円の町道 (路面性状調査に基づく)	L=3,600m W=5.0m	97,000	3,000		100,000	社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検事業)	・消耗品費				200	200	消耗品(現場用消耗品等)	合 計	L=3,600m W=5.0m	97,000	3,000	200	100,200	
路線名	総延長	本工事費	測量試験費	事務費	計	備考																																		
・町内一円の町道 (路面性状調査に基づく)	L=3,600m W=5.0m	97,000	3,000		100,000	社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検事業)																																		
・消耗品費				200	200	消耗品(現場用消耗品等)																																		
合 計	L=3,600m W=5.0m	97,000	3,000	200	100,200																																			

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円	
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費				所属	建設課
目 名 称	道路新設改良費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	70,036					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	136・137	
	前年度当初	68,968			前年度最終			55,000		15,036	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実	

1 目的

市町村合併により旧町間や公共施設を結ぶ町道の総合的な道路ネットワークの整備が急務である。
これらの町道の改良工事を新町建設計画や合併支援道路整備計画との整合性を取りながら、年次施工することにより安全・安心な道路網の整備とゆとりある生活基盤の確保を図る。

2 事業内容

路 線 名 (全 体 計 画)	内 容
①町道白石3号線(太原外堀線) 改良・舗装・補償 L=730m W=7.0m (継続)	平成23年度から着手し、本年度完了を予定している。
②町道白石13号線(新村線) 改良・舗装・補償 L=1,061m W=6.5m (継続)	平成23年度から着手し、平成28年度完了を予定している。
③町道町道高町百貫線 離合場所設置及び擁壁工 L=33m (継続)	平成26年度測量を実施し、本年度完了を予定している。

3 予算額

単位:千円

路 線 名	本年度	本工事費	測量試験費	土地購入費	移転補償費	事務費	計	備 考
町道白石3号線(太原外堀線)	190m	33,500	300	895	2,400		37,095	過疎債対象道路(合併支援道路)
町道白石13号線(新村線)	115m	15,300	400	604	7,341		23,645	過疎債対象道路(合併支援道路)
町道高町百貫線離合場所設置工事	35m	7,000			1,300		8,300	町単独
消耗品費						50	50	事務用品及び契約用印紙代
役務費						10	10	返信用切手、印鑑証明書手数料
使用料及び賃借料						636	636	積算システムリース料
原材料費						300	300	碎石及び仕切弁嵩上用砕等
合 計	576m	55,800	700	1,499	11,041	996	70,036	

4 事業の効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性の向上が図られる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円	
款	8	項	2	目	2	細事業名	社会資本整備総合交付金事業 (道路新設改良費)				所属	建設課
目名称	道路新設改良費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	119,180					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	136・137	
	前年度当初	142,685	前年度最終	216,826		68,400		45,000		5,780	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------------

1 目的
社会資本整備総合交付金で取り組む2路線は、小学、中学及び高校の通学路で主要道路となっている。しかし、いずれの路線も道路幅が狭く、歩行者が危険な状況である。このため、新しく歩道を設置し、車道を整備することにより、歩行者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備を図る。

2 事業内容

①町道中郷揚田線(福田工区) 県道武雄福富線～県道武雄白石線 改良・舗装・補償、全長L=440m W=9.5m(継続)	②町道高町百貫線 県道白石大町線～町道古賀辺田線 改良・舗装・補償、全長L=1,000m W=10.25m(新規)
--	--

3 予算額

(1)通学路の安全対策

(単位:千円)

路 線 名	総延長	施工延長	本工事費	測量試験費	用地費	補償費	事務費	計	備 考
町道中郷揚田線(福田工区) W=9.5m	L=440m	L=100m	33,360	1,000	640	2,000		37,000	社会資本整備総合交付金事業 (交通安全対策)
町道高町百貫線 W=10.25m	L=1,000m	L=1,000m (L=200m)	42,500	21,000	8,500	9,000		81,000	
消耗品費							680	680	事務用消耗品、大型コピー機トナー、積算基準図書等
原材料費							500	500	道路補修用碎石、道路補修材
合 計	L=1,440m	L=1,100m (L=200m)	75,860	22,000	9,140	11,000	1,180	119,180	

4 事業の効果

当該両路線は、小中学校及び高校の通学路となっていて、国の補助事業を活用し、道路整備(歩道設置)を行うことにより児童生徒の安全性が確保できる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							単位:千円																																																																						
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りょう長寿命化事業				所属	建設課																																																																					
目 名 称	道路橋りょう費					財 源 内 訳					予算書頁																																																																						
予 算 額	82,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	137-138																																																																						
	前年度当初	0 前年度最終				46,800		26,000		9,200	継 続																																																																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実																																																																									
<p>1 目的 橋りょう長寿命化修繕計画策定に伴い、計画的な橋梁の維持管理を行い、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を図り、第三者被害を防止する。</p> <p>2 事業内容 平成27年度は、前年度において詳細設計を実施した6橋について橋梁補修工事を行うとともに、健全度が悪化している5橋梁の詳細設計を実施する。 また、「道路法施行規則の一部を改正する省令」がH26年7月1日に施行され、国が定める統一的な基準により、5年に1回の頻度で、近接目視による点検が義務化されたため、点検業務を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁点検業務 171橋 (近接目視) 橋梁数 684橋(総数)÷4年=171橋 (平成30年度までに全ての橋梁点検を実施する) ・ 橋梁補修詳細設計 5橋 ・ 橋梁補修補強工事 6橋 <p>3 予算額 単位:千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>橋 梁 名</th> <th>橋 長</th> <th>町 道 名</th> <th>本工事費</th> <th>測量試験費</th> <th>補償費</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>469-1号橋</td> <td>8.45m</td> <td>新拓本線</td> <td>8,000</td> <td>0</td> <td>2,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>南三南橋</td> <td>11.10m</td> <td>南三・香焼線</td> <td>4,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>八平橋</td> <td>13.50m</td> <td>八平西線</td> <td>6,500</td> <td>0</td> <td>2,000</td> <td>8,500</td> </tr> <tr> <td>仕合橋</td> <td>16.00m</td> <td>横手第11号線</td> <td>8,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>福富大橋</td> <td>27.10m</td> <td>八平南北線</td> <td>9,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>福深橋</td> <td>12.25m</td> <td>深瀬福吉線</td> <td>14,500</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14,500</td> </tr> <tr> <td>5橋の詳細設計</td> <td></td> <td>橋梁補修補強工事詳細設計</td> <td></td> <td>10,000</td> <td>0</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>橋梁点検業務</td> <td></td> <td>171橋</td> <td></td> <td>18,000</td> <td>0</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>50,000</td> <td>28,000</td> <td>4,000</td> <td>82,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 定量的かつ定期的な維持補修により橋梁の長寿命化を促し、維持補修にかかる金額の平準化及び第三者被害の防止を図る。</p>												橋 梁 名	橋 長	町 道 名	本工事費	測量試験費	補償費	合 計	469-1号橋	8.45m	新拓本線	8,000	0	2,000	10,000	南三南橋	11.10m	南三・香焼線	4,000	0	0	4,000	八平橋	13.50m	八平西線	6,500	0	2,000	8,500	仕合橋	16.00m	横手第11号線	8,000	0	0	8,000	福富大橋	27.10m	八平南北線	9,000	0	0	9,000	福深橋	12.25m	深瀬福吉線	14,500	0	0	14,500	5橋の詳細設計		橋梁補修補強工事詳細設計		10,000	0	10,000	橋梁点検業務		171橋		18,000	0	18,000	合計			50,000	28,000	4,000	82,000
橋 梁 名	橋 長	町 道 名	本工事費	測量試験費	補償費	合 計																																																																											
469-1号橋	8.45m	新拓本線	8,000	0	2,000	10,000																																																																											
南三南橋	11.10m	南三・香焼線	4,000	0	0	4,000																																																																											
八平橋	13.50m	八平西線	6,500	0	2,000	8,500																																																																											
仕合橋	16.00m	横手第11号線	8,000	0	0	8,000																																																																											
福富大橋	27.10m	八平南北線	9,000	0	0	9,000																																																																											
福深橋	12.25m	深瀬福吉線	14,500	0	0	14,500																																																																											
5橋の詳細設計		橋梁補修補強工事詳細設計		10,000	0	10,000																																																																											
橋梁点検業務		171橋		18,000	0	18,000																																																																											
合計			50,000	28,000	4,000	82,000																																																																											

単位：千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計				
款	8	項	6	目	1	細事業名			分譲宅地販売事業
目 名 称	住宅総務費					財 源 内 訳			所属
						国庫	県費	地方債	その他
予 算 額	3,806					一般財源			142
	前年度当初	6,333	前年度最終	6,333				3,806	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実

1 目的

旧白石町役場白石支所跡地に造成した分譲住宅地の購入契約者への支援制度を創設して、宅地販売を円滑に行う。

2 事業内容

1. 分譲販売及び維持にかかる経費

2. 分譲地販売のための支援制度

- ・住宅用太陽光発電システム設置費助成
- ・町内建築業者発注者への助成
- ・分譲地入居記念品贈呈

広告計画

・住宅情報誌等掲載

- ①佐賀住宅インフォメーション(毎月20日発行) 43,200円×3カ月=129,600円
- ②アパナビ(毎月1日発行) 55,000円×3カ月=165,000円
- ③佐賀新聞ホームガイド 172,800円×2回= 345,600円
- ④その他広報誌等掲載 特集号等 65,200円

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
8 報償費	160	記念品代	入居記念品購入(商品券) 20,000円×8区画= 160,000円
		消耗品費	事務用消耗品及び看板移設費等 100,000円
11 需用費	140	光熱水費	ごみステーション水道料 1,522円×12カ月= 18,264円
			緑地公園水道料 1,522円×12カ月= 18,264円
			外灯電気料 132円×12カ月×2カ所= 3,168円
12 役務費	706	広告料	広告料 705,400円
19 負担金補助及び交付金	2,800	交付金	太陽光発電システム分 100,000円×8区画= 800,000円
			町内建築業者発注分 500,000円×4区画= 2,000,000円
合計	3,806		

4 事業の効果

支援制度を創設することにより、契約者の負担軽減を図るとともに、白石町総合計画の施策である「商工業の振興」、「環境にやさしいまちづくり」が推進できる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計						単位:千円																														
款	8	項	6	目	2	細事業名	公営住宅ストック総合改善事業			所属	建設課																													
目 名 称	住宅管理費					財 源 内 訳					予算書頁																													
予 算 額	56,170					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	143・144																													
	前年度当初	0 前年度最終			30,000	24,354				31,816	継 続																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																																
1 目的																																								
<p>本町の町営住宅は、昭和35年から昭和61年にかけて建設され、木造住宅や耐火構造住宅の耐用年数を超えた住宅が数多くあり、適切な維持管理が必要となっている。したがって、このような老朽住宅について、国の交付金を活用して計画的な修繕・改修を行い長寿命化を図る。</p>																																								
2 事業内容																																								
<p>六角橋住宅の外壁改修及び塗装工事 建設年度:昭和54～55年度 構造:簡易耐火構造2階 入居戸数:21戸 廻里津住宅下水道接続工事 建設年度:昭和53～54年度 構造:中層耐火構造3階 入居戸数:30戸</p>																																								
3 予算額																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th colspan="2">内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11需用費</td> <td>50</td> <td>消耗品費</td> <td>積算資料購入等</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13委託料</td> <td rowspan="2">7,320</td> <td rowspan="2">設計監理委託料</td> <td>六角橋住宅外壁等改修工事設計監理委託業務</td> <td>3,770,000円</td> </tr> <tr> <td>廻里津住宅下水道接続工事設計委託業務</td> <td>3,550,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">15工事請負費</td> <td rowspan="2">48,800</td> <td rowspan="2">工事請負費</td> <td>六角橋住宅外壁等改修工事(6棟)</td> <td>32,800,000円</td> </tr> <tr> <td>廻里津住宅下水道接続工事</td> <td>16,000,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56,170</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節	予算額	細節	内容説明		11需用費	50	消耗品費	積算資料購入等	50,000円	13委託料	7,320	設計監理委託料	六角橋住宅外壁等改修工事設計監理委託業務	3,770,000円	廻里津住宅下水道接続工事設計委託業務	3,550,000円	15工事請負費	48,800	工事請負費	六角橋住宅外壁等改修工事(6棟)	32,800,000円	廻里津住宅下水道接続工事	16,000,000円	合計	56,170			
節	予算額	細節	内容説明																																					
11需用費	50	消耗品費	積算資料購入等	50,000円																																				
13委託料	7,320	設計監理委託料	六角橋住宅外壁等改修工事設計監理委託業務	3,770,000円																																				
			廻里津住宅下水道接続工事設計委託業務	3,550,000円																																				
15工事請負費	48,800	工事請負費	六角橋住宅外壁等改修工事(6棟)	32,800,000円																																				
			廻里津住宅下水道接続工事	16,000,000円																																				
合計	56,170																																							
4 事業の効果																																								
<p>居住性や安全性が低下している町営住宅の計画的な補修等を行い、町営住宅の適正な管理を図ることができる。</p>																																								

単位：千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計																																																						
款	10	項	1	目	3	細事業名	教科書改訂移行事業費			所属	学校教育課																																																
目名称		教育振興費				財 源 内 訳					予算書頁																																																
予 算 額	15,587				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	153・154																																																	
	前年度当初	0 前年度最終			0					15,587	新規																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																																		
<p>1 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年に一度の教科書改訂に伴い、小学校用の教科書が新しく発行される。 平成23年度に導入したデジタル教科書については、教科書改訂に伴い、平成27年度版教科書に準拠したデジタル教科書を導入する。 <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書改訂に対応した小学校全学年へのデジタル教科書の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度は、小学校に国語および算数のデジタル教科書を導入する。 ・ 老朽化し、27年度導入するデジタル教科書に対応していない電子黒板用パソコンを更新する。 ・ 導入するデジタル教科書の操作研修会を実施する。 <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>11 需用費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消耗品</td> <td>7,465 千円</td> <td>デジタル教科書購入費</td> <td>72,000円 × 6学年 × 8校 × 2教科 × 1.08 =</td> <td>7,464,960円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>1,210 千円</td> <td>研修会及び設定作業委託</td> <td>140,000円 × 8校 × 1.08 =</td> <td>1,209,600円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18 備品購入費</td> <td>6,912 千円</td> <td>電子黒板用パソコン購入</td> <td>160,000円 × 5台 × 8校 × 1.08 =</td> <td>6,912,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4 事業の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙の教科書ではできない機能によって、生徒の意識をデジタル教科書に集中させることができる。つまり、児童生徒の興味を引く、分かりやすく、インパクトのある授業ができる。 さらに、児童生徒にとって分かりやすい授業の積み重ねが学力向上につながる。 												11 需用費												消耗品	7,465 千円	デジタル教科書購入費	72,000円 × 6学年 × 8校 × 2教科 × 1.08 =	7,464,960円								13 委託料	1,210 千円	研修会及び設定作業委託	140,000円 × 8校 × 1.08 =	1,209,600円								18 備品購入費	6,912 千円	電子黒板用パソコン購入	160,000円 × 5台 × 8校 × 1.08 =	6,912,000円							
11 需用費																																																											
消耗品	7,465 千円	デジタル教科書購入費	72,000円 × 6学年 × 8校 × 2教科 × 1.08 =	7,464,960円																																																							
13 委託料	1,210 千円	研修会及び設定作業委託	140,000円 × 8校 × 1.08 =	1,209,600円																																																							
18 備品購入費	6,912 千円	電子黒板用パソコン購入	160,000円 × 5台 × 8校 × 1.08 =	6,912,000円																																																							

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																										
款	10	項	1	目	3	細事業名	外国青年語学指導助手設置費			所属	学校教育課																					
目名称		教育振興費				財 源 内 訳					予算書頁																					
予 算 額		13,725				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152~154																					
		前年度当初	14,292	前年度最終	14,292				240	13,485	継 続																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																								
<p>1 目的 英語をもっと身近に、親しみを持つことができる環境を子どもたちに与えることを目的とし、中学校を中心に町内の小学校、保育園、幼稚園で、英会話を広めるため子ども達とコミュニケーションを図りながら活動を行う。</p> <p>2 事業内容 中学校における外国語授業の補助など英語の授業等に参加し、小学校へは総合的な学習の時間に年16回ずつ派遣し英語活動に取り組む。また、町内の保育園、幼稚園を月1回訪問し、ゲーム等を通して園児との交流を図る。町内のさまざまなイベントに積極的に参加し英会話を広めながら交流を図る。各中学校1名 計3名配置(JET1名)</p> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>11,115千円</td> <td>(307,500円 + 318,700円 + 300,000円) × 12 月 = 11,114,400円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>472千円</td> <td>研修旅費 2,000 円× 3 人= 6,000 円 帰国旅費(アメリカ) 466,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>110千円</td> <td>消耗品費(教材消耗品) 10,000 円 修繕料(宿舍等) 100,000 円</td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料)</td> <td>55千円</td> <td>ハウスクリーニング代 55,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>275千円</td> <td>有中ALT家賃 55,000 円× 5 月 = 275,000 円 ※福中ALTは町設置宿舍、白中ALTは有田町より出勤 新規招待者ホテル宿泊費</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>100千円</td> <td>備品買換 100,000 円(エアコン、洗濯機等)</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>1,598千円</td> <td>ALT社会保険料 132,000 円× 5 ヶ月 + 134,000 円× 7 ヶ月 = 1,598,000 円</td> </tr> </table> <p>※財源内訳 その他(家賃個人負担分) 10,000 円× 12 ヶ月 × 2 名分(福中ALT、有中ALT)</p> <p>4 事業の効果 ALTによる英語指導により、児童生徒が英語を身近に感じるとともに外国文化にじかに接することができる。</p>												報償費	11,115千円	(307,500円 + 318,700円 + 300,000円) × 12 月 = 11,114,400円	旅費	472千円	研修旅費 2,000 円× 3 人= 6,000 円 帰国旅費(アメリカ) 466,000 円	需用費	110千円	消耗品費(教材消耗品) 10,000 円 修繕料(宿舍等) 100,000 円	役務費(手数料)	55千円	ハウスクリーニング代 55,000 円	使用料及び賃借料	275千円	有中ALT家賃 55,000 円× 5 月 = 275,000 円 ※福中ALTは町設置宿舍、白中ALTは有田町より出勤 新規招待者ホテル宿泊費	備品購入費	100千円	備品買換 100,000 円(エアコン、洗濯機等)	負担金	1,598千円	ALT社会保険料 132,000 円× 5 ヶ月 + 134,000 円× 7 ヶ月 = 1,598,000 円
報償費	11,115千円	(307,500円 + 318,700円 + 300,000円) × 12 月 = 11,114,400円																														
旅費	472千円	研修旅費 2,000 円× 3 人= 6,000 円 帰国旅費(アメリカ) 466,000 円																														
需用費	110千円	消耗品費(教材消耗品) 10,000 円 修繕料(宿舍等) 100,000 円																														
役務費(手数料)	55千円	ハウスクリーニング代 55,000 円																														
使用料及び賃借料	275千円	有中ALT家賃 55,000 円× 5 月 = 275,000 円 ※福中ALTは町設置宿舍、白中ALTは有田町より出勤 新規招待者ホテル宿泊費																														
備品購入費	100千円	備品買換 100,000 円(エアコン、洗濯機等)																														
負担金	1,598千円	ALT社会保険料 132,000 円× 5 ヶ月 + 134,000 円× 7 ヶ月 = 1,598,000 円																														

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						
款	10	項	1	目	3	細事業名	小中学校芸術体験事業費		所属	学校教育課	
目名称	教育振興費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	1,303					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	154
	前年度当初	977			前年度最終	977				1,303	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成	

1 目的

町内の小中学生を対象に、音楽・演劇・伝統芸能などの生の芸術を鑑賞することで、芸術文化への理解と参加の機運を高め、豊かな情操の教育と健全な人格の形成を図る。

2 事業内容

- ・ 小学校…演劇鑑賞(H27年度:佐賀県児童演劇地方巡回公演)対象:白石小、北明小、有明東小、有明西小、有明南小
- ・ 中学校…演劇鑑賞(H27年度:町独自)対象:福富中
- ・ 内容や学校の規模をふまえ、すべての児童生徒が各学校の在学中に芸術鑑賞ができるようにする。

(開催スケジュール:3年に1回、学校持ち回りで)

	H24		H25		H26		H27(予定)		
	対象校	会場	対象校	会場	対象校	会場	対象校	会場(予定)	
演劇	白石小、北明小	総合センター	須古小、六角小	六角小	福富小	学校	白石小、北明小	総合センター	演劇
	有東、有西、有南	ふれあい郷					有東、有西、有南	ふれあい郷	
音楽	福富中(演劇)	ゆうあい館	白石中(音楽)	学校	有明中(演劇)	ふれあい郷	福富中	学校またはゆうあい館	演劇

3 予算額

19 負担金補助金及び交付金 小中学校芸術体験事業負担金

302,000円 × 2公演 × 1.08 = 652,320円
 (佐賀県児童演劇地方巡回公演 白石小、北明小、有東小、有西小、有南小)

602,000円 × 1公演 × 1.08 = 650,160円 計 1,302,480 円
 (町独自 福富中)

4 事業の効果

小中学生に、レベルの高い優れた生の舞台芸術公演等を鑑賞させることで、新鮮な感動と芸術文化への理解と参加の機運を高め、豊かな情操の育成と健全な人格の形成につながる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計			単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	スクールカウンセラー配置事業費			所属	学校教育課
目名称	教育振興費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	3,155					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152
	前年度当初	3,044		前年度最終	3,044		1,051			2,104	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成			
<p>1 目的 小学校における不登校の増加に伴う教育相談事業の重要性に鑑み、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識を有するカウンセラーを配置し、小学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 児童生徒へのカウンセリング</p> <p>② カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・指導 ・教師の教育相談に関する力量の向上(校内事例研修会、実技研修会等) ・保護者や相談機関との連携の在り方 など</p> <p>③ 児童生徒のカウンセリング等に関する情報収集・提供 ・いじめや不登校等の基本的な認識 ・子どもの心の捉え方や対応の在り方 など</p> <p>④ その他児童生徒のカウンセリング等に関し、各学校において適当と認められるもの ・保護者への講話、カウンセリング ・学校だよりや教育相談だより等の原稿執筆</p> <p>※補助率1/3以内(対象経費:謝金及び旅費に要する経費)</p> <p>3 予算額</p> <p>08 報償費 2,900 千円 スクールカウンセラー謝金 5,000円 × 580H = 2,900,000円</p> <p>09 旅費 255 千円 片道1,740円(白石町～唐津市) × 2 × 7 = 254,040円 (配置されるスクールカウンセラーの住所により旅費が変動するため、以前の実績で最も遠い唐津市で計上)</p> <p>4 事業の効果 家庭と学校とカウンセラーとの3者が連携することで、よりよい子どもの状態が保たれる。 ※財源内訳 3,155千円 × 1/3 = 1,051千円 県補助</p> <p>※この事業は、H20年度までスクールアドバイザー配置事業(1/2県補助)として実施。H21年度からは、佐賀県スクールカウンセラー配置事業(1/3県補助)として実施。 H25年度から中学校:SC配置事業(国庫1/3補助、県2/3)…県より支出 小学校:佐賀県SC配置事業(県1/3補助、市町2/3)で実施予定…市町より支出</p>											

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	10	項	1	目	3	細事業名	適応教室事業				所属	学校教育課
目名称		教育振興費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		3,868				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152・153	
		前年度当初	4,149	前年度最終	4,149					3,868	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち) 基本計画 第 4 章 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】 基本計画 第 1 節 個性豊かで優れた人材の育成

1 目的

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、交流館2階に適応指導教室コンフォートスペース「あい」を開設し、指導員2名を配置し指導を行っている。

2 事業内容

場所 白石町交流館 2階 80㎡

指導員 専任指導者 常勤 1名 非常勤 2名

※白石町小中学生適応教室設置要綱

※白石町コンフォートスペース「あい」運営要項

	H23(開設)	H24	H25	H26
正式入級者	8人	8人	5人	5人
見学者	延べ356人	延べ406人	延べ249人	
保護者相談	延べ36人	延べ18人	延べ102人	
体験入級者	延べ92人	延べ9人	延べ7人	
別室登校者	延べ52人	延べ29人	延べ4人	

※H23、H24は基金事業

3 予算額

賞金 3,524千円 指導員(日々雇用)2名 日額6,600円 1,584,000円
指導員(嘱託専任)1名 月額161,600円 1,939,200円

需用費 166千円 消耗品費 事務消耗品 120,000円
活動費 36,000円

役務費 53千円 修繕料 10,000円
電話料 48,000円
クリーニング料 5,000円

使用料及び賃借料 75千円 ケーブルテレビ利用料(年払い) 16,632円
ケーブルインターネット 58,056円

備品購入費 50千円 教材備品・図書購入費

4 事業の効果

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、集団生活に適応する力を育むことができる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計								単位:千円																																																																																										
款	10	項	2	目	2	細事業名	学校教育課費(小学校情報教育費)					所属	学校教育課																																																																																									
目名称		教育振興費				財 源 内 訳						予算書頁																																																																																										
予 算 額	52,294				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		158・159																																																																																											
	前年度当初	55,019	前年度最終	55,019					52,294	継 続																																																																																												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																																																																														
<p>1 目的 平成23年4月に「教育の情報化ビジョン」が取りまとめられ、国は、電子黒板や学習用電子端末などのICT機器等を利活用した教育を推進している。佐賀県も例外ではなく、教育現場におけるICT機器等の整備と利活用教育に関する研修の充実を図るなどして、先進的な利活用教育の推進を目指している。こうした動きを受け、白石町でも町内小学校でタブレットPCを配置し、デジタル教科書による授業の実現を図り、ICT機器等を利活用した教育を推進する。</p>																																																																																																						
<p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室機器の老朽化により、新しいパソコン教室のあり方として、「移動パソコン教室」を平成25年度より運用。 ・ICTサポート員の支援を受けながら、町内全ての小学校において同じようにICT機器を使用した授業を行う。 ・校務用パソコン・サーバの老朽化により、校務用パソコン・サーバの更新をする。 ・学校に保管している不用になったパソコンやプリンターについて廃棄を行う。 																																																																																																						
<p>【参考】校務用パソコン等更新計画案</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>須古</th> <th>六角</th> <th>白石</th> <th>北明</th> <th>福富</th> <th>有東</th> <th>有西</th> <th>有南</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置済</td> <td>H26</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H26</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td>サーバ</td> <td>サーバ</td> <td>サーバ</td> <td></td> <td>パソコン</td> <td>パソコン</td> <td>サーバ</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> <td>パソコン</td> <td>パソコン</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>パソコン</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>パソコン</td> </tr> </tbody> </table>														須古	六角	白石	北明	福富	有東	有西	有南	配置済	H26				H26				H27		サーバ	サーバ	サーバ		パソコン	パソコン	サーバ	H28		パソコン	パソコン						H29				パソコン				パソコン																																													
	須古	六角	白石	北明	福富	有東	有西	有南																																																																																														
配置済	H26				H26																																																																																																	
H27		サーバ	サーバ	サーバ		パソコン	パソコン	サーバ																																																																																														
H28		パソコン	パソコン																																																																																																			
H29				パソコン				パソコン																																																																																														
<p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>13 委託料</td> <td>17,775 千円</td> <td>町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託</td> <td>17,386,000円</td> <td>計</td> <td>17,774,800 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>パソコン廃棄費用</td> <td>45,000円 × 8校 × 1.08 = 388,800円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14 使用料</td> <td>8,178 千円</td> <td>町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料</td> <td>681,450円 × 12ヶ月 = 8,177,400円</td> <td>計</td> <td>8,178,000 円</td> </tr> <tr> <td>18 備品購入費</td> <td>26,341 千円</td> <td>校務用パソコン等購入費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>													13 委託料	17,775 千円	町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託	17,386,000円	計	17,774,800 円			パソコン廃棄費用	45,000円 × 8校 × 1.08 = 388,800円			14 使用料	8,178 千円	町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料	681,450円 × 12ヶ月 = 8,177,400円	計	8,178,000 円	18 備品購入費	26,341 千円	校務用パソコン等購入費																																																																					
13 委託料	17,775 千円	町内小学校 移動パソコン教室パソコン運用委託	17,386,000円	計	17,774,800 円																																																																																																	
		パソコン廃棄費用	45,000円 × 8校 × 1.08 = 388,800円																																																																																																			
14 使用料	8,178 千円	町内小学校 移動パソコン教室パソコン等リース料	681,450円 × 12ヶ月 = 8,177,400円	計	8,178,000 円																																																																																																	
18 備品購入費	26,341 千円	校務用パソコン等購入費																																																																																																				
<table border="0"> <tr> <td></td> <td></td> <td>有東小学校</td> <td>校務パソコン・校務サーバ</td> <td>校務パソコン</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17</td> <td>18</td> <td></td> <td>35</td> <td>6,350,000</td> <td>計</td> <td>26,341,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>有西小学校</td> <td>校務パソコン・校務サーバ</td> <td>校務サーバ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>4,626,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>六角小学校</td> <td>校務サーバ</td> <td>ウイルス対策</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1,730,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>白石小学校</td> <td>校務サーバ</td> <td>校務支援</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>1</td> <td>39</td> <td>4,378,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>北明小学校</td> <td>校務サーバ</td> <td>LAN機器等</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>4,312,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>有南小学校</td> <td>校務サーバ</td> <td>機器設定等</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>4,945,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>															有東小学校	校務パソコン・校務サーバ	校務パソコン				17	18		35	6,350,000	計	26,341,000 円			有西小学校	校務パソコン・校務サーバ	校務サーバ	1	1	1	1	1	1	6	4,626,000					六角小学校	校務サーバ	ウイルス対策	1			1	1	1	4	1,730,000					白石小学校	校務サーバ	校務支援	1	1	1	17	18	1	39	4,378,000					北明小学校	校務サーバ	LAN機器等	1	1	1	5	4	1	13	4,312,000					有南小学校	校務サーバ	機器設定等	1	1	1	1	1	1	6	4,945,000		
		有東小学校	校務パソコン・校務サーバ	校務パソコン				17	18		35	6,350,000	計	26,341,000 円																																																																																								
		有西小学校	校務パソコン・校務サーバ	校務サーバ	1	1	1	1	1	1	6	4,626,000																																																																																										
		六角小学校	校務サーバ	ウイルス対策	1			1	1	1	4	1,730,000																																																																																										
		白石小学校	校務サーバ	校務支援	1	1	1	17	18	1	39	4,378,000																																																																																										
		北明小学校	校務サーバ	LAN機器等	1	1	1	5	4	1	13	4,312,000																																																																																										
		有南小学校	校務サーバ	機器設定等	1	1	1	1	1	1	6	4,945,000																																																																																										
<p>4 事業の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内すべての小学校において、タブレットPCを使った授業を行うことで、児童生徒の興味を引き、分かりやすく授業が行える。 ・町内小学校の教職員に対し、職員1人1台のPC環境を整えることで、校内における多忙化解消、学校教育の振興につながる。 																																																																																																						

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計								
款	10	項	2	目	1	細事業名	小学校施設改修費				所属	学校教育課
目名称		学校管理費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		95,470				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	156・157	
		前年度当初	92,874	前年度最終	92,874				80,000	15,470	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成	
1 目的												
町内の小学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、児童の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。												
2 事業内容												
修繕料 各学校に対応した緊急性の高いものから対応する												
各小学校 遊具修理 1,000 千円												
各小学校 プール濾過器等補修 1,000 千円												
各小学校 緊急を要する修繕(60万円×8校) 4,800 千円												
委託料												
六角小 外壁等改修に伴う設計・監理委託 3,035 千円												
福富小 外壁等改修に伴う設計・監理委託 3,035 千円												
その他 緊急的に対応が必要となる工事の設計等 300 千円												
工事請負費												
六角小 体育館外壁等改修工事 35,100 千円												
福富小 体育館外壁等改修工事 35,100 千円												
白石小 校内放送設備改修工事 2,700 千円												
有東小他3校 給食室改修工事 6,400 千円												
その他 緊急的に対応が必要となる工事 3,000 千円												
3 予算額 ※公共施設整備基金繰入金 80,000千円充当												
修繕費 6,800 千円												
委託料 6,370 千円												
工事請負費 82,300 千円												
4 事業の効果												
児童及び保護者並びに教育現場が安心安全な学校施設としての整備を図ることで、よりよい教育現場の整備することは必須であり、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、児童の教育充実及び安全確保が図られる。												

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						単位:千円																																						
款	10	項	2・3	目	1	細事業名	学校教育支援員(スクールアシスタント)配置事業				所属	学校教育課																																					
目名称		教育振興費				財 源 内 訳						予算書頁																																					
予 算 額		42,100				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		155・160																																					
		前年度当初	42,200	前年度最終	42,200					42,100		新規																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																							
<p>1 目的 今の学校現場では、特別支援学級の生活面の対応、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障害や発達障害等による特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。そこで、教員免許を有する者、教員を目指している者、児童生徒の生活面の支援に知識を有する者、学校事務に経験を有する者を配置し、児童生徒の健全な育成と円滑な学校経営に資することを目的とする。</p>																																																	
<p>2 事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の児童生徒への対応補助 ・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助 ・障害等により個別対応が必要な登校児童生徒への対応 ・授業や補充学習の指導補助 ・各種学校行事における指導及び準備補助 ・事務補助 など </td> <td> <p>小学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>発達障害児等対応 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p> </td> <td> <p>中学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p> <p>学習支援対策 400時間</p> </td> <td> <p>8校</p> <p>3校</p> </td> <td> <p>配置時間は課業日を基本 28時間・週×35週(教育課程) 20時間(春季休業4日分) 計 1,000時間・人</p> </td> </tr> </table>													<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の児童生徒への対応補助 ・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助 ・障害等により個別対応が必要な登校児童生徒への対応 ・授業や補充学習の指導補助 ・各種学校行事における指導及び準備補助 ・事務補助 など 	<p>小学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>発達障害児等対応 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p>	<p>中学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p> <p>学習支援対策 400時間</p>	<p>8校</p> <p>3校</p>	<p>配置時間は課業日を基本 28時間・週×35週(教育課程) 20時間(春季休業4日分) 計 1,000時間・人</p>																																
<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の児童生徒への対応補助 ・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助 ・障害等により個別対応が必要な登校児童生徒への対応 ・授業や補充学習の指導補助 ・各種学校行事における指導及び準備補助 ・事務補助 など 	<p>小学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>発達障害児等対応 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p>	<p>中学校</p> <p>特別支援教育対応 1,000時間</p> <p>教育相談対応(不登校対策) 1,000時間</p> <p>事務支援対応 1,000時間</p> <p>学習支援対策 400時間</p>	<p>8校</p> <p>3校</p>	<p>配置時間は課業日を基本 28時間・週×35週(教育課程) 20時間(春季休業4日分) 計 1,000時間・人</p>																																													
<p>3 予算額</p> <p>※各学校予算へ配分</p> <table border="0"> <tr> <td>7 賃金</td> <td>小学校</td> <td>1,000 円×</td> <td>4,500 時間×</td> <td>1 校=</td> <td>4,500,000 円(1校)</td> <td>計 4,500 千円</td> <td rowspan="4"> <table border="1"> <tr> <td>参考H25</td> <td>H26予算</td> </tr> <tr> <td>小学校 30,243 千円</td> <td>小学校 32,000 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校 10,484 千円</td> <td>中学校 10,200 千円</td> </tr> <tr> <td>計 40,727 千円</td> <td>計 42,200 千円</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>1,000 円×</td> <td>4,000 時間×</td> <td>1 校=</td> <td>4,000,000 円(1校)</td> <td>計 4,000 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>1,000 円×</td> <td>3,900 時間×</td> <td>6 校=</td> <td>23,400,000 円(6校)</td> <td>計 23,400 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校</td> <td>1,000 円×</td> <td>3,400 時間×</td> <td>3 校=</td> <td>10,200,000 円(3校)</td> <td>計 10,200 千円</td> </tr> </table>													7 賃金	小学校	1,000 円×	4,500 時間×	1 校=	4,500,000 円(1校)	計 4,500 千円	<table border="1"> <tr> <td>参考H25</td> <td>H26予算</td> </tr> <tr> <td>小学校 30,243 千円</td> <td>小学校 32,000 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校 10,484 千円</td> <td>中学校 10,200 千円</td> </tr> <tr> <td>計 40,727 千円</td> <td>計 42,200 千円</td> </tr> </table>	参考H25	H26予算	小学校 30,243 千円	小学校 32,000 千円	中学校 10,484 千円	中学校 10,200 千円	計 40,727 千円	計 42,200 千円		小学校	1,000 円×	4,000 時間×	1 校=	4,000,000 円(1校)	計 4,000 千円		小学校	1,000 円×	3,900 時間×	6 校=	23,400,000 円(6校)	計 23,400 千円		中学校	1,000 円×	3,400 時間×	3 校=	10,200,000 円(3校)	計 10,200 千円
7 賃金	小学校	1,000 円×	4,500 時間×	1 校=	4,500,000 円(1校)	計 4,500 千円	<table border="1"> <tr> <td>参考H25</td> <td>H26予算</td> </tr> <tr> <td>小学校 30,243 千円</td> <td>小学校 32,000 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校 10,484 千円</td> <td>中学校 10,200 千円</td> </tr> <tr> <td>計 40,727 千円</td> <td>計 42,200 千円</td> </tr> </table>	参考H25	H26予算	小学校 30,243 千円	小学校 32,000 千円	中学校 10,484 千円	中学校 10,200 千円	計 40,727 千円	計 42,200 千円																																		
参考H25	H26予算																																																
小学校 30,243 千円	小学校 32,000 千円																																																
中学校 10,484 千円	中学校 10,200 千円																																																
計 40,727 千円	計 42,200 千円																																																
	小学校	1,000 円×	4,000 時間×	1 校=	4,000,000 円(1校)	計 4,000 千円																																											
	小学校	1,000 円×	3,900 時間×	6 校=	23,400,000 円(6校)	計 23,400 千円																																											
	中学校	1,000 円×	3,400 時間×	3 校=	10,200,000 円(3校)	計 10,200 千円																																											
<p>4 事業の効果</p> <p>児童生徒の障害に応じた支援体制の確立と事故防止対策がつながり、また、不登校・いじめなどの予兆的なサインをいち早くキャッチし、個別の教育相談を行ったり、教師間の連帯強化を図ったりするなど、児童生徒の状況に応じた適切な支援・指導が行えるようになる。</p>																																																	

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計							
款	10	項	2	目	2	細事業名	コミュニティ・スクール導入促進事業費			所属	学校教育課
目名称	教育振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	0	前年度最終	624		360				1,040	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成			

1 目的

熟識や協働のもと信頼される開かれた学校づくりを目的として、学校運営協議会を設置し、地域に根差したコミュニティ・スクールの導入のあり方と推進について、実践を通じて調査・研究を行う。

2 事業内容

- ・ 研究指定期間 2年間
国庫補助 1/3(限度額9万円)H26年度実績
- ・ H26年度から2年間
福富小学校
- ・ H27年度から2年間
北明小学校
福富中学校
有明中学校

※学校運営協議会とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5の規定に基づく組織
同法律に基づき「白石町学校運営協議会規則」を整備
学校運営協議会は学校毎に設置

※学校運営協議会の役割
校長の作成する学校運営の基本方針の承認
学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べる事ができる
教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べる事ができる

3 予算額

福富小学校	350,000円
北明小学校	350,000円
有明中学校	350,000円
福富中学校	350,000円

学校運営協議会設置状況(H26年4月現在)
全国1,919校
佐賀県 24校(佐賀市 小2、中1 武雄市 小1、中2 鹿島市 小1 嬉野市 小8、中4
唐津市 小2、中1 大町町 小1、中、)

4 事業の効果

保護者・地域住民との連携がこれまで以上に強化され、信頼される開かれた学校づくりが図れる。

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	10	項	3	目	2	細事業名				放課後等補充学習支援事業	所属	学校教育課
目名称		教育振興費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		1,065				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	162	
		前年度当初	0	前年度最終	1,164	210	420			435	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

1 目的

町内中学校において、学習内容の定着が十分に図れていない生徒のため、地域の人材(退職教職員等の社会人や保護者、教員志望の大学生等)を活用し、放課後や長期休業中に補充学習を行うことにより、基礎学力の定着と学ぶ楽しさを味わわせ、学習への意欲づけと学習習慣の確立を図ることを目的とする。

2 事業内容

事業期間	1年間(H26年度新規事業)
事業費	350千円以内(一校当たり)
負担割合	国1/5、県2/5、町2/5
放課後補充学習 県内取組状況	87校(全市町立中学校)
内補助事業 利用状況	41校

3 予算額

白石中学校	賃金	日々雇用賃金	354,560円
福富中学校	賃金	日々雇用賃金	354,560円
有明中学校	賃金	日々雇用賃金	354,560円

※外部講師2, 770円/h

4 事業の効果

学習内容の定着が十分に図れていない生徒が、放課後や長期休業中に補充学習を受けることにより、基礎学力の定着と学ぶ楽しさを味わうとともに、学習への意欲を持ち、学習習慣の確立を図ることが出来る。

単位:千円

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計								
款	10	項	5	目	1	細事業名	人権・同和教育費				所属	生涯学習課
目 名 称	人権・同和教育費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	405					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	165-166	
	前年度当初		前年度最終						405	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 5 節	人権の尊重と男女共同参画の推進			
<p>1 目的 人権・同和教育問題(高齢者・女性・子ども・障害者・同和地区)に関する正しい理解と認識を深め、いつまでも・どこでも差別のないあたたかなふれあいの町づくりを目指す。 また、学校と地域及び行政との連携で「人権フェスティバル」を開催し、これまでの白石町を振り返り、「差別の現実から深く学ぶ」</p> <p>2 事業内容 ①「しろいし人権フェスティバル」の開催(講演会・町内から標語・作文の募集表彰) ②町内地域への人権教育の啓発事業 ③佐賀県人権・同和教育研究協議会主催事業への参加</p> <p>3 予算額 405 千円</p> <p>8 報償費 220 千円 ①人権・同和教育研修会(婦人会・民生委員) 8,000×2=16,000円 ②人権フェスティバル講演会講師 100,000円 ③人権フェスティバル実行委員謝礼 1,000×20人×2回=40,000円 ④選考委員謝礼 1,000×5人=5,000円 ⑤入賞者記念品 700×84=58,800円</p> <p>9 旅 費 10 千円 職員研修旅費</p> <p>11 需用費 62 千円 ①人権フェスタ消耗品 40,000円 ②佐賀県人権・同和教育研究大会～参加資料代 全体会 800円×8人(市町関係者参加要請人員)=6,400円 分科会 1,500円×8人(市町関係者参加要請人員)=12,000円 ③その他研修会参加資料代 500円×2人×3回=3,000円</p> <p>19 負担金補助 及び交付金 113 千円 佐賀県人権・同和教育研究協議会負担金 112,318円</p> <p>4 事業の効果 学校と保護者及び町老連など組織へ人権教育の浸透と、学社連携により人権・同和教育を推進しあたたかなふれあいの町づくりを目指す。</p>												

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円						
款	10	項	5	目	2	細事業名	中央公民館費				所属	生涯学習課
目 名 称	中央公民館費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	15,471					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	166~168	
	前年度当初	22,286	前年度最終	24,686			2,000			13,471	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実		
<p>1 目的 佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動をとおり、公民館の連絡を密にし、公民館運営についての調査研究を行い、相提携して公民館活動の充実振興を図る。また、住民に最も身近な活動拠点である自治公民館活動を充実させる。また、自治公民館長を委嘱し、地域公民館事業の推進と活動支援を行う。</p> <p>2 事業内容 公民館運営審議会委員委嘱 佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動への参画 自治公民館長委嘱と自治公民館長会の開催/年間5回(全体会議1回、校区ごと4回) 自治公民館活動交付金の交付 自治公民館施設整備補助金(補助対象経費の5分の1(20%)助成) 身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業補助金の交付</p> <p>3 予算額 15,471 千円</p> <p>1 報 酬 8,599 千円 自治公民館長報酬 均等割 51,000円×109館=5,559,000円 戸数割 400円×7,600世帯=3,040,000円</p> <p>9 旅 費 545 千円 自治公民館長費用弁償 年間5回(1,000円×109人×5回=545,000)</p> <p>11 需用費 228 千円 事務用品 100,000円 年間事業計画表(スポーツ・3公民館行事含む)印刷 15円×7,900枚×1.08=127,980円</p> <p>19 負担金補助 6,099 千円 佐賀県公民館連合会負担金 18,940円 及び交付金 杵島郡公民館連合会負担金 24,000円 自治公民館活動交付金 3,330,000円 均等割:18,000×109公民館=1,962,000円 世帯割:180×7,600世帯=1,368,000円 自治公民館施設整備補助金 726,000円 身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業補助金 2,000,000円</p> <p>4 事業の効果 各種事業の企画実施、公民館活動の充実振興が図られる。 住民の方々の身近な施設としての自治公民館の役割は大きく、住民の盛り上がりの中で地域の教育力の回復とともに、各単位公民館での活発な活動が行える。 自治公民館の事業実施について、財政的支援を行い地域の盛り上がりを手助けする。</p>												

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計							
款	10	項	5	目	3	細事業名	文化活動推進・文化財保護費			所属	生涯学習課	
目 名 称	文化活動推進・文化財保護費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	4,672					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	168・169	
	前年度当初	5,741	前年度最終	5,741				3,150	1,522	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造		
1 目的												
優れた人材への助成と日本三大歌垣の一つ杵島山の歌垣に因む三十一文字コンテストを開催することにより、地域文化の育成と芸術文化の向上を図る。伝承芸能・文化財の保護と啓発をとおして、白石町の歴史への認識を深め、郷土に対する愛着心と誇りを醸成する。												
2 事業内容												
文化活動推進:九州・全国及び世界的団体が主催する競技大会若しくは研究大会または表彰式典とへの出場者に対し、大会規模に応じて一人当たりの助成金を交付する。 「愛」をテーマとする和歌を全国から募集する「歌垣の里・白石 三十一文字コンテスト」を開催し、日本三大歌垣の一つ杵島山を全国的にPRする。 文化財保護:開発行為と埋蔵文化財保護との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を委託する。各種文化財の調査及び啓発推進。重要文化財の指定化。 指定文化財保存修復事業の補助。伝統芸能の保存・伝承に不可欠な用具の購入および修理に要する経費に対して助成金を交付する。												
3 予算額												
1	報酬	84千円	文化財保護審議会委員報酬	6,000円×7人×2回=84,000円								
8	報償費	219千円	三十一文字コンテスト選者謝金	20,000円×3人=60,000円								
			三十一文字コンテスト入賞者副賞	3,000円×53個=159,000円								
9	旅費	14千円	文化財保護審議会委員費用弁償	1,000円×7人×2回=14,000円								
11	需用費	101千円	三十一文字コンテスト入賞歌集印刷費	71,000円								
			事務消耗品費	30,000円								
12	役務費	100千円	三十一文字コンテスト入賞結果等送料	100,000円								
13	委託料	596千円	指定文化財維持管理委託料	215,000円								
			埋蔵文化財確認調査等作業委託料	864円×4人×7時間×4日=96,768円								
			三十一文字コンテスト掲示板作成・設置等委託料	283,500円								
14	使用料及び賃借料	143千円	埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料	5,100円×7時間×4日=142,800円								
19	負担金補助及び交付金	3,415千円	町重要文化財保存修復補助金(町重文(絵画)「幽霊図」)	65,000円								
			伝承芸能保存育成助成金	200,000円								
			文化振興激励費交付金	150,000円								
			文化振興財団自主事業補助金	3,000,000円								
4 事業の効果												
地域文化の向上と活性化を期し、ふるさと白石町の歴史に関する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りと愛着心を増進させる。												

区分		平成27年度 当初			会計		一般会計		単位:千円		
款	10	項	5	目	4	細事業名			所属	生涯学習課	
目 名 称		青少年育成費				財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額		3,440				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	169・170
		前年度当初	3,899	前年度最終	4,141		330		2,365	745	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
<p>1 目的 青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、地域ぐるみで見守り、地域を拠点とした文化活動、野外活動、自然活動を行う。大自然の中で、たくましさや自主性を学び、友情を育み、自然体験をとおして子ども達の資質を高め、白石町の青少年リーダー育成をめざす。</p> <p>2 事業内容 <input type="checkbox"/> 放課後子ども教室推進事業 国1/3、県1/3、市町1/3 補助対象経費500千円×2/3=330千円 <input type="checkbox"/> おおどぼう倶楽部・・・町内小学校4～6年生の希望者に、野外活動を中心とした年間10回程度の体験学習活動を行う。 <input type="checkbox"/> ジュニア合唱教室・・・小学生の希望者を対象に、毎月第2第4土曜日、合唱の指導を行う。 <input type="checkbox"/> 元気ッズボランティア活動・・・過去に元気ッズに参加した、現在中学3年生が対象。白石町のためにボランティア活動を行なう。 <input type="checkbox"/> 青少年育成町民会議・・・理事会、総会、研修会等の開催。学校・PTA・老人会・地域の見守り隊への協力、非行防止活動のための防犯パトロールの実施、自主性と異学年間の交流を目的にした通学合宿の実施。青少年育成活動を行なう団体への助成。花いっぱい運動を主体とした環境美化活動。</p> <p>3 予算額 3,440 千円</p> <p>8 報償費 653 千円 おおどぼう：指導員謝金 700/hr×3時間×のべ90人=189,000円 学習指導員謝金 1,000/hr×15人=15,000円 特別講師謝金 10,000/回×11人=110,000円 Jr合唱：講師謝金 3,000×3人×35回=315,000円 12,000×2回=24,000円</p> <p>9 旅 費 1,549 千円 長崎県大島村民泊費等 小人10,000円×45人×2日=900,000円 大人12,000円×6人×2日=144,000円 引率者日当 1,000円×6人×3日=18,000円 フェリー代 小人300円×45人×2回=27,000円 大人600円×5人×2回=6,000円 自動車航送料(1台) 6,000円 安心院民泊費 7,200円×(45+10)人=396,000円 スタッフ・運転者 7,000円×4人=28,000円 引率者日当 1,000円×12人×2日=24,000円</p> <p>11 需用費 510 千円 活動教材・食材費 おおどぼう倶楽部：年間10回活動 350,000円、ジュニア合唱教室：35回(毎月2回出演他) 70,000円 ボランティア 90,000円</p> <p>12 役務費 157 千円 保険料 子ども800×(45+35)=64,000円 大人1,300×(38+5)=55,900円 通信用切手代 82円×300通=24,600円 大島・安心院書類等郵送料 2,000円×6回=12,000円</p> <p>14 使用料及び 賃借料 71 千円 ふれあい郷遊喜館施設及び備品使用料 10,000円、干潟公園使用料 700円×(45+10)人=38,500円 カヌー使用料 6,000円、ランドリー使用料 6,000円 少年自然の家施設使用料 10,000円</p> <p>19 負担金補助 及び交付金 500 千円 青少年育成町民会議補助金</p> <p>4 事業の効果 青少年育成事業をとおし、地元の人たちの指導・協力・サポートによって、白石町の子ども達がたくましく元気に育ち、安全で明るい地域づくりができる。子どもたちの生きる力を育み、地域教育力の向上が図られる。また、集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町の子どもとしての様々な能力を養う。</p>											

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																																																								
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ事業費			所属	生涯学習課																																																			
目 名 称	保健体育総務					財 源 内 訳					予算書頁																																																			
予 算 額	958					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	173-174																																																			
	前年度当初	1,033	前年度最終	1,033					958	継 続																																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実																																																						
<p>1 目的 町全体規模のスポーツ大会を通じて、健康づくり・体力向上と、町民の親睦融和を図る。「スポーツでまちを元気に、まちがひとつに」</p> <p>2 事業内容 町全体でのスポーツイベントを開催し、スポーツの振興を広く町民に呼びかける。 ① 自治公民館対抗男子ソフトボール大会 ② 自治公民館対抗女子ソフトバレーボール大会 ③ ファミリースポーツディ(ニュースポーツの普及と総合運動場の開放)</p>																																																														
<p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>男子ソフトボール</th> <th>女子ソフトバレーボール</th> <th>ファミリースポーツディ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>謝礼及び謝金</td> <td>266 千円</td> <td rowspan="2">報償費 382 千円</td> <td rowspan="2">報償費 143千円</td> <td rowspan="2">報償費 30千円</td> </tr> <tr> <td>555 千円</td> <td>賞品代</td> <td>289 千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>費用弁償</td> <td>28 千円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>費用弁償 28千円</td> </tr> <tr> <td>28 千円</td> <td>消耗品費</td> <td>283 千円</td> <td>消耗品費 133千円</td> <td>消耗品費 145千円</td> <td>消耗品費 5千円</td> </tr> <tr> <td>297 千円</td> <td>医薬材料費</td> <td>14 千円</td> <td>医薬材料費 14千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td></td> <td>35 千円</td> <td>—</td> <td>委託料 35千円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>35 千円</td> <td>原材料</td> <td>43 千円</td> <td>原材料 43千円</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>43 千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															男子ソフトボール	女子ソフトバレーボール	ファミリースポーツディ	報償費	謝礼及び謝金	266 千円	報償費 382 千円	報償費 143千円	報償費 30千円	555 千円	賞品代	289 千円	旅費	費用弁償	28 千円	—	—	費用弁償 28千円	28 千円	消耗品費	283 千円	消耗品費 133千円	消耗品費 145千円	消耗品費 5千円	297 千円	医薬材料費	14 千円	医薬材料費 14千円			委託費		35 千円	—	委託料 35千円	—	35 千円	原材料	43 千円	原材料 43千円	—	—	43 千円					
			男子ソフトボール	女子ソフトバレーボール	ファミリースポーツディ																																																									
報償費	謝礼及び謝金	266 千円	報償費 382 千円	報償費 143千円	報償費 30千円																																																									
555 千円	賞品代	289 千円																																																												
旅費	費用弁償	28 千円	—	—	費用弁償 28千円																																																									
28 千円	消耗品費	283 千円	消耗品費 133千円	消耗品費 145千円	消耗品費 5千円																																																									
297 千円	医薬材料費	14 千円	医薬材料費 14千円																																																											
委託費		35 千円	—	委託料 35千円	—																																																									
35 千円	原材料	43 千円	原材料 43千円	—	—																																																									
43 千円																																																														
<p>4 事業の効果 町全体でのスポーツ大会を実施することにより、町民の健康増進と融和を図ることができる。</p>																																																														

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円													
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ人材育成補助事業費			所属	生涯学習課								
目 名 称	保健体育総務費					財 源 内 訳					予算書頁								
予 算 額	1,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	174								
	前年度当初	1,100	前年度最終	1,100					900	200	継 続								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実										
<p>1 目的</p> <p>スポーツ団体・個人の育成と競技力向上を図るため、九州・全国・世界大会の参加者の経済的負担の軽減を図る。又、町内の高等学校(白石高等学校・佐賀農業高等学校)が、県大会の予選会を通じて全国大会に出場した場合に、その競技団体に助成する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th style="width:50%">スポーツ人材育成補助事業</th> <th style="width:50%">高等学校全国大会出場助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・社会体育の振興に資するため、町内に居住する者又はこれらの者により構成される団体に、県内の大会で勝ち進み、又は県等の団体から特に推薦があつて、九州大会、全国大会、世界大会に出場するために要する経費の一部を助成する。 世界大会…50,000円、全国大会…10,000円、九州大会…5,000円 なお、同一年度内の補助は全国大会、九州大会各1回を限度とする。また、1団体10万円を限度とする。 ※白石町文化・スポーツ振興事業激励費交付要綱 </td> <td> ・白石町内の高等学校のスポーツ振興と白石町のPRを図るため、白石高等学校及び佐賀農業高等学校が、全国高等学校総合体育大会(団体競技のみ)、全国高等学校野球大会、全国高等学校駅伝競走大会又はこれに準ずる全国的規模の大会に出場する場に助成金を交付する。 助成金の額は、大会主催者が大会要項等で定めた人員で、登録選手1人あたり20,000円とする。 ※高等学校全国大会出場助成金交付要綱 </td> </tr> </tbody> </table> <p>3 予算額</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th style="width:50%">スポーツ人材育成補助事業</th> <th style="width:50%">高等学校全国大会出場助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・負担金補助及び交付金 … 激励費 900千円 H22年度 全国大会14件(団体5件・個人9件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 745千円 H23年度 全国大会17件(団体10件・個人7件)、九州大会8件(団体1件・個人7件) 875千円 H24年度 全国大会12件(団体5件・個人7件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 850千円 H25年度 全国大会 13件(団体8件・個人5件)、九州大会8件(団体5件・個人3件) 575千円 </td> <td> ・負担金補助及び交付金 … 助成金 200千円 ・実績 平成24年度、平成25年度は、白石高等学校女子陸上部の女子全国高等学校駅伝競走大会出場に対し支出。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>世界大会・全国大会・九州大会参加促進への環境整備により、スポーツ団体・個人の尚一層の育成と競技力向上を図ることができる。また、町内の高等学校が全国大会に出場することにより、町民のスポーツに対する意識を高めると共に、全国に「白石町」の知名度を高めることができる。</p>												スポーツ人材育成補助事業	高等学校全国大会出場助成事業	・社会体育の振興に資するため、町内に居住する者又はこれらの者により構成される団体に、県内の大会で勝ち進み、又は県等の団体から特に推薦があつて、九州大会、全国大会、世界大会に出場するために要する経費の一部を助成する。 世界大会…50,000円、全国大会…10,000円、九州大会…5,000円 なお、同一年度内の補助は全国大会、九州大会各1回を限度とする。また、1団体10万円を限度とする。 ※白石町文化・スポーツ振興事業激励費交付要綱	・白石町内の高等学校のスポーツ振興と白石町のPRを図るため、白石高等学校及び佐賀農業高等学校が、全国高等学校総合体育大会(団体競技のみ)、全国高等学校野球大会、全国高等学校駅伝競走大会又はこれに準ずる全国的規模の大会に出場する場に助成金を交付する。 助成金の額は、大会主催者が大会要項等で定めた人員で、登録選手1人あたり20,000円とする。 ※高等学校全国大会出場助成金交付要綱	スポーツ人材育成補助事業	高等学校全国大会出場助成事業	・負担金補助及び交付金 … 激励費 900千円 H22年度 全国大会14件(団体5件・個人9件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 745千円 H23年度 全国大会17件(団体10件・個人7件)、九州大会8件(団体1件・個人7件) 875千円 H24年度 全国大会12件(団体5件・個人7件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 850千円 H25年度 全国大会 13件(団体8件・個人5件)、九州大会8件(団体5件・個人3件) 575千円	・負担金補助及び交付金 … 助成金 200千円 ・実績 平成24年度、平成25年度は、白石高等学校女子陸上部の女子全国高等学校駅伝競走大会出場に対し支出。
スポーツ人材育成補助事業	高等学校全国大会出場助成事業																		
・社会体育の振興に資するため、町内に居住する者又はこれらの者により構成される団体に、県内の大会で勝ち進み、又は県等の団体から特に推薦があつて、九州大会、全国大会、世界大会に出場するために要する経費の一部を助成する。 世界大会…50,000円、全国大会…10,000円、九州大会…5,000円 なお、同一年度内の補助は全国大会、九州大会各1回を限度とする。また、1団体10万円を限度とする。 ※白石町文化・スポーツ振興事業激励費交付要綱	・白石町内の高等学校のスポーツ振興と白石町のPRを図るため、白石高等学校及び佐賀農業高等学校が、全国高等学校総合体育大会(団体競技のみ)、全国高等学校野球大会、全国高等学校駅伝競走大会又はこれに準ずる全国的規模の大会に出場する場に助成金を交付する。 助成金の額は、大会主催者が大会要項等で定めた人員で、登録選手1人あたり20,000円とする。 ※高等学校全国大会出場助成金交付要綱																		
スポーツ人材育成補助事業	高等学校全国大会出場助成事業																		
・負担金補助及び交付金 … 激励費 900千円 H22年度 全国大会14件(団体5件・個人9件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 745千円 H23年度 全国大会17件(団体10件・個人7件)、九州大会8件(団体1件・個人7件) 875千円 H24年度 全国大会12件(団体5件・個人7件)、九州大会10件(団体3件・個人7件) 850千円 H25年度 全国大会 13件(団体8件・個人5件)、九州大会8件(団体5件・個人3件) 575千円	・負担金補助及び交付金 … 助成金 200千円 ・実績 平成24年度、平成25年度は、白石高等学校女子陸上部の女子全国高等学校駅伝競走大会出場に対し支出。																		

単位:千円

区分	平成27年度 当初			会計	一般会計						
款	10	項	6	目	1	細事業名			ロードレース大会費 (歌垣の郷ロードレース大会)	所属	生涯学習課
目 名 称	保健体育総務費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	4,186					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	173-174
	前年度当初	4,700	前年度最終	5,035			3,000		1,186		継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

1 目的

中・高校生の駅伝大会における全国的な活躍により、町民の駅伝に対する期待と関心が高まっているなか「駅伝の町しろいし」「歌垣の郷しろいし」を全国的に広めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し、町民の健康増進と町の活性化を図る。

2 事業内容

大会開催日 : 平成28年3月20日(毎年3月第3日曜日開催)

企画・運営 : 実行委員会形式により、11月より3月まで5回の実行委員会を開催

競技種目 : 日本陸連公認コース10kmの部のほか、5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部 合計5種目・15競技を開催

3 予算額

委託料 4,186 千円

歌垣の郷ロードレース大会委託料(大会運営費等) 4,000,000 円

公認認定委託料 186,000 円

4 事業の効果

競技申込者:第1回・769名 第2回・985名 第3回・1,115名 第4回・1,503名 第5回・2,104名 第6回・2,014名 第7回・2,185名 第8回・2,343名 第9回・2,324名
第10回・2,946名 第11回・2,522名 第12回・2,718名,第13回・2,776名,第14回・2,788名(平成20年度),第15回・2,701名(平成21年度)
第16回・2,814名(平成22年度) 第17回・2,720名(平成23年度) 第18回・2,784名(平成24年度) 第19回大会・2,746名(平成25年度)
ロードレース大会を実施することにより、町の活性化や町のPRができ、町民のスポーツに対する意識も高めることができる。

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																													
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業				所属	産業課・建設課																							
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					予算書頁																								
予 算 額	11,700					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	58~60																								
	前年度当初		前年度最終						11,700	0	新規																								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出																								
1 目的	<p>長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められている。平成30年、有明海沿岸道路が開通すると、これまで以上に町内に流入する車の量が増大することが見込まれる。このような状況を町のPRの機会と捉え積極的に展開する必要がある。現在、町内には、町が支援する直売施設が合併以前からそれぞれの地域にあるが、近年、売上等が横ばい傾向にあるとともに、旧町単位での農産物等のPRにおいても3施設とも似たような傾向にあるのが現状である。このような中で、今後、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として「道の駅しろいし(仮称)」を整備する。</p>																																		
2 事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 基本計画策定業務委託 用地測量業務委託 運営組織設立支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 用地取得 建設工事(造成) 運営組織支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 道の駅供用開始 </td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画策定業務委託 用地測量業務委託 運営組織設立支援 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 用地取得 建設工事(造成) 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 道の駅供用開始 															
平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																
<ul style="list-style-type: none"> 基本計画策定業務委託 用地測量業務委託 運営組織設立支援 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 用地取得 建設工事(造成) 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 道の駅供用開始 																																
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内容説明</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>200</td> <td>先進地視察旅費</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>基本計画策定業務委託</td> <td>8,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地測量業務委託</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>運営組織支援補助金</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>11,700</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	内容説明	予算額	備 考	旅費	普通旅費	200	先進地視察旅費	委託料	基本計画策定業務委託	8,500		用地測量業務委託	2,000		負担金補助及び交付金	運営組織支援補助金	1,000		合 計		11,700	
区 分	内容説明	予算額	備 考																																
旅費	普通旅費	200	先進地視察旅費																																
委託料	基本計画策定業務委託	8,500																																	
	用地測量業務委託	2,000																																	
負担金補助及び交付金	運営組織支援補助金	1,000																																	
合 計		11,700																																	
4 事業の効果	<p>道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組み町のPRに寄与する。</p>																																		

区分	平成27年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	10	項	6	目	2	細事業名	パークゴルフ場整備事業			所属	建設課・生涯学習課
目 名 称	体育施設費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,501					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	175
	前年度当初	0 前年度最終			0					3,501	新規
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実			

1 目的

高齢者も親しめるニュースポーツとしてゲートボールやグラウンドゴルフが町内で普及しているが、参加の形態として、個人で気軽にいつでもプレーできる種目ではない。パークゴルフは、ゴルフのミニチュア版であり、誰にでもできる軽スポーツなので、平成15年度に整備している有明干拓記念公園の一部を、若者から高齢者まで、一人からでも、いつでも利用できる専用施設として整備し、町民の健康増進と各種グループ・団体の利用により町民の親睦を図る。

2 事業内容

パークゴルフ場整備に係る測量設計委託を行い、9月補正予算で工事請負費を計上予定。平成28年8月中のオープンを目指して整備する。

- 敷地内総面積 A=7,530㎡
- 施工内容
 - パークゴルフ場造成工(9ホール)
張芝A=5,670㎡、バンカー(洗い砂)1式、植栽工1式、排水側溝布設 L=50m
暗渠排水工 L=1,000m、水道管布設工 L=150m

3 予算額

単位:千円

節	予算内容	金額
委託料	・測量設計委託料	3,500
工事請負費	・白石町パークゴルフ場造成工事	1
合 計		3,501

4 事業の効果

- パークゴルフの専用施設として整備するため、若者から高齢者まで一人からでも、いつでも利用できることで、町民の健康増進につながり、各種グループ・団体の利用で町民の親睦を図られる。
- 有明干拓記念公園を有効利用することができる。

現況平面図



平成27年度 起債充当事業一覧

(単位:千円)

事業	事業費	財源内訳				一般財源	備考	所属課
		国庫	県費	起債	その他			
過疎対策事業債充当事業(①+②)	2,084,661	68,400	22,863	1,918,000	202	75,196		
国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	1,768,578			1,740,000		28,578		農村整備課
道路新設改良費	70,036			55,000		15,036		建設課
社会資本整備総合交付金事業	119,180	68,400		45,000		5,780		
①ハード合計	1,957,794	68,400	0	1,840,000	0	49,394		
地域づくり推進費	22,994		385	15,000		7,609	コミュニティタクシー運行に充当	企画財政課
敬老の日記念事業	20,363			10,000		10,363		長寿社会課
緊急通報体制等整備事業	1,656			1,000		656		
地域医療体制事業	6,031			5,000		1,031		
こどもの医療事業費	45,157		22,478	20,000	201	2,478		保健福祉課
小学生・中学生医療事業費	20,400			19,000	1	1,399		
まちおこし事業	6,080			5,000		1,080		産業課
ロードレース大会費	4,186			3,000		1,186		生涯学習課
①ソフト分合計	126,867	0	22,863	78,000	202	25,802		
合併特例債充当事業	182,200	105,000	0	65,000	0	12,200		
道路ストック総点検事業	100,200	58,200		39,000		3,000		建設課
橋りょう長寿命化事業	82,000	46,800		26,000		9,200		

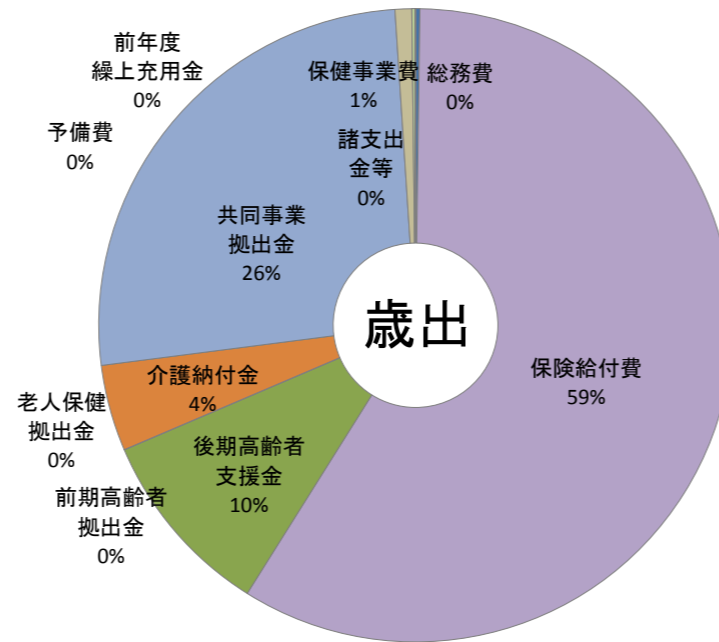
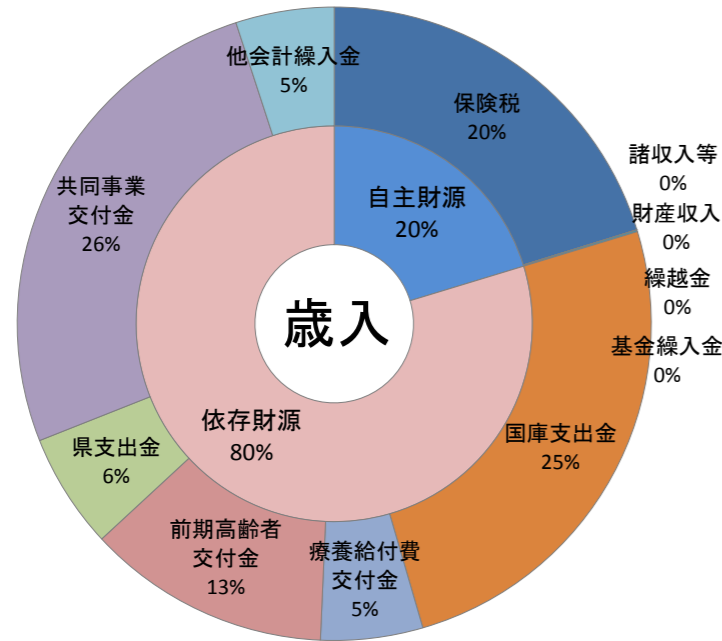
平成27年度 白石町国民健康保険特別会計歳入歳出予算の概要

白石町住民課 保険係

医療費の適正化、資格の適正管理及び収納率の向上等により財政の健全化に努めていますが、被保険者の高齢化や、近年の医療費の増嵩と後期高齢者医療や介護保険への支出金の伸びにより健全な国保運営が困難となり、平成25年度の保険税率引き上げとともに、一般会計から8千万円の財政補填を受け運営しています。

歳入(主な財源)

- ①保険税 825,700千円(歳入割合:20%)
保険税は歳入の20%を占める貴重な自主財源です。被保険者所得を対前年度比103%と見込んでいます。
- ②国庫支出金 1,029,056千円(歳入割合:25%)
療養給付費等負担金778,136千円は、保険給付費の約30%を賄うものです。高額医療共同事業負担金は23,953千円。特定健診等負担金3,450千円は、特定健診・特定保健指導の実施状況により交付されます。財政調整交付金223,517千円は、保険者の財政の運営状況により交付されます。
- ③療養給付費交付金 212,830千円(歳入割合:5%)
退職者医療制度の被保険者の給付に充てるものです。
- ④前期高齢者交付金 507,458千円(歳入割合:13%)
前期高齢者(65歳～74歳)の加入割合に応じて交付されます。
- ⑤県支出金 240,208千円(歳入割合:6%)
高額医療共同事業負担金は23,953千円。特定健診等負担金3,450千円は、特定健診・特定保健指導に対し交付されます。財政調整交付金212,805千円は、保険者の財政の運営状況により交付されます。
- ⑥共同事業交付金 1,061,786千円(歳入割合:26%)
高額医療費共同事業交付金95,811千円は、レセプト1件80万円以上の医療費に対し交付されます。保険財政共同安定化事業交付金965,975千円は、レセプト1円(平成26年度まで20万円)以上の医療費に対し交付されます。保険財政共同安定化事業交付金は、対象額の拡大に伴い大幅に増加しています。
- ⑦他会計繰入金 205,118千円(歳入割合:5%)
保険基金安定繰入金86,800千円は、低所得者の保険税軽減相当額を公費(国、県、町)で補填するものです。財政安定化支援事業繰入金15,000千円は、低所得者、病床数、高齢者が多いなどの事情により交付されます。出産育児一時金繰入金は11,200千円。財政補填繰入金は80,000千円を計上しています。



歳出(主な支出)

- ①保険給付費 2,398,385千円(歳出割合:59%)
保険給付費については、過去5年間の給付実績に基づき推計しています。
- ②後期高齢者支援金 394,273千円(歳出割合:10%)
後期高齢者の医療費負担を軽減するため、若年層が財源の一部を負担するものです。
- ③介護納付金 179,759千円(歳出割合:4%)
介護給付費の3割を各医療保険の第2号被保険者(40歳～64歳)数に応じて負担するものです。
- ④共同事業拠出金 1,061,787千円(歳出割合:26%)
高額医療費共同事業費拠出金95,811千円は、レセプト1件80万円以上の医療費を対象に拠出します。保険財政共同安定化事業拠出金965,975千円は、県内市町国保間の保険料の平準化や財政の安定化を図るため拠出するもので、レセプト1円(平成26年度までは20万円)以上の医療費を対象としています。歳入と同様に対象額の拡大に伴い大幅に増加しています。
- ⑤保健事業費 34,691千円(歳出割合:1%)
給付費抑制の観点からも特定健診・特定保健指導を積極的に行うとともに、受診対象外の30歳代の被保険者に対しても引き続き健診を実施します。特定健診のほか、人間ドック100人(平成26年度比△50人)、脳ドック250人の枠を確保し被保険者の更なる健康増進に努めることとされています。

歳入 (H27は当初予算、H24・25は決算、H26は決算見込み)

区分	平成27年度の自主財源 (20%)										平成27年度の依存財源 (80%)										合計		前年度比 金額		
	保険税		財産収入		基金繰入金		繰越金		諸収入等		国庫支出金		療養給付費交付金		前期高齢者交付金		県支出金		共同事業交付金 (連合会交付金)		繰入金			金額	伸び率
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率			
27	825,700	1.0%	2-	-	1	-100.0%	2-	-	3,839	-3.3%	1,029,056	12.7%	212,830	7.2%	507,458	-9.5%	240,208	2.9%	1,061,786	103.2%	205,118	-26.8%	4,086,000	15.4%	546,562
26	817,230	-10.4%	0	-	10,000	-	0	-	3,972	-34.7%	912,853	6.4%	198,612	-3.4%	560,673	-7.3%	233,512	11.7%	522,426	0.4%	280,160	39.9%	3,539,438	0.7%	23,109
25	911,904	14.9%	0	-	0	-	0	-	6,084	-51.5%	858,112	-12.5%	205,691	-0.5%	604,665	11.3%	209,074	2.2%	520,543	-6.2%	200,256	61.4%	3,516,329	2.8%	95,741
24	793,433		0		0		0		12,534		981,154		206,826		543,152		204,560		554,837		124,092		3,420,588		

歳出 (H27は当初予算、H24・25は決算、H26は決算見込み)

区分	総務費		保険給付費		後期高齢者支援金		前期高齢者拠出金		老人保健拠出金		介護納付金		共同事業拠出金		保健事業費		諸支出金		予備費		前年度繰上充用金		合計		前年度比 金額
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	
27	9,118	-3.5%	2,398,385	2.7%	394,273	-1.6%	210	-33.1%	64	276.5%	179,759	-9.0%	1,061,787	96.7%	34,691	38.0%	7,712	-78.8%	1	-	0	-100.0%	4,086,000	9.5%	352,793
26	9,446	-5.1%	2,334,212	0.1%	400,822	1.7%	314	-20.3%	17	0.0%	197,567	4.0%	539,804	6.8%	25,136	13.5%	36,365	-38.7%	0	-	189,524	-2.2%	3,733,207	0.7%	27,355
25	9,949	8.8%	2,331,031	-0.4%	394,012	5.3%	394	4.2%	17	-74.2%	190,019	5.5%	505,198	-6.1%	22,156	-10.1%	59,303	51.2%	0	-	193,773	79.6%	3,705,852	2.5%	91,491
24	9,143		2,340,833		374,248		378		66		180,138		537,806		24,635		39,210		0		107,904		3,614,361		

区分	平成27年度 当初		会計	国民健康保険特別会計		単位:千円						
款	1	項	1	目	1	細事業名	国民健康保険税(歳入)				所属	住民課
目 名称	一般被保険者・退職被保険者国民健康保険税						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	825,700					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9・10	
	前年度当初		853,930		前年度最終		811,830		825,700		継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 目的

国民健康保険税は、国民健康保険を運営する市町村が、運営するために必要な費用に充てるため、被保険者の属する世帯の世帯主に対して賦課する税金であり、分類上は地方税、直接税、目的税に該当する。現在、被保険者相互扶助のための医療給付費分、後期高齢者の負担を軽減するための後期高齢者支援金分、介護保険制度運営のための介護納付金分の3区分で賦課されている。

2 事業内容

平成26・27年度比較

区 分		A 平成26年度	B 平成27年度	B-A	B/A	
一般被保険者	現年	医療給付費分	531,000	510,500	△ 20,500	96.14%
		後期支援金分	157,000	156,400	△ 600	99.62%
		介護納付金分	77,000	73,700	△ 3,300	95.71%
	過年	医療給付費分	22,000	25,700	3,700	116.82%
		後期支援金分	5,200	6,600	1,400	126.92%
		介護納付金分	3,800	4,100	300	107.89%
計		796,000	777,000	△ 19,000	97.61%	
退職被保険者	現年	医療給付費分	36,000	29,600	△ 6,400	96.14%
		後期支援金分	11,000	9,100	△ 1,900	82.73%
		介護納付金分	10,000	8,400	△ 1,600	84.00%
	過年	医療給付費分	600	1,000	400	166.67%
		後期支援金分	150	300	150	200.00%
		介護納付金分	180	300	120	166.67%
計		57,930	48,700	△ 9,230	84.07%	
合 計		853,930	825,700	△ 28,230	96.69%	

平成27年度国民健康保険税の状況

平成27年度国保税の算定に当たっては、平成26年の被保険者所得の増を見込んでいるが、予算額としては、平成26年度予算が過大であったため、前年度比は96.67%と算定した。

国保世帯数及び被保険者数の状況

	世帯数	被保険者数
A H25年10月	3,640世帯	7,581人
B H26年10月	3,587世帯	7,364人
B-A	△53世帯	△217人

保険税率等

	所得割	均等割	平等割	課税限度額
医療給付費分	9.0%	23,000円	33,000円	51万円
後期高齢者支援金分	2.9%	7,000円	8,200円	16万円
介護納付金分	2.2%	10,300円	7,000円	14万円

区分	平成27年度 当初			会計	国民健康保険特別会計						単位:千円	
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費				所属	住民課
目 名 称		一般被保険者療養給付費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額		1,903,621					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	20
		前年度当初	1,904,815	前年度最終	1,904,815	777,078	166,866		510,459	449,218	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実		
<p>1 目的 国民健康保険に基づき、被保険者の疾病、負傷に関して必要な保険給付を行うことにより、地域住民の医療を保障し、住民の福祉増進に寄与する。</p> <p>2 事業内容 一般被保険者が疾病、負傷のために自己の選定する保険医療機関または、保険薬局で現物給付として行う療養の給付等に要する経費から、一般被保険者の一部負担金に相当する額を控除した額を医療機関に支払う。</p> <p>3 予算額 19負担金補助 1,903,621千円 過去の給付実績を勘案し計上 1,903,621,000円 及び交付金</p> <p style="margin-left: 200px;">(参考) 20年度 1,797,927,812円 21年度 1,835,053,802円 22年度 1,790,785,048円 23年度 1,878,117,182円 24年度 1,878,606,067円 25年度 1,854,427,548円 26年度(仮) 1,903,758,150円</p> <p>4 事業の効果 地域住民の医療を保障し、住民の福祉増進に寄与することができる。</p>												

区分	平成27年度 当初				会計	国民健康保険特別会計				単位:千円		
款	7	項	1	目	1	細事業名	保険財政共同安定化事業拠出金				所属	住民課
目 名 称	保険財政共同安定化事業拠出金					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	965,975					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	26	
	前年度当初	459,062	前年度最終	459,062				965,975	0	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			
<p>1 目的</p> <p>保険財政安定化事業は、平成17年末に都道府県内における市町村の保険料の平準化や財政の安定化を図るために、市町村国保の拠出による共同事業を実施することが示され、具体的には、レセプト1件1円(平成26年度までは20万円)以上の医療費に対して、県内すべての市町村が拠出して構成する財源により費用負担を調整するもので、国保連において平成18年10月1日から実施されている。</p> <p>2 予算額</p> <p>19負担金補助 965,975千円 及び交付金 保険財政共同安定化事業拠出金 965,974,311円</p> <p>3 事業の効果</p> <p>市町村の保険料の平準化や国保財政の安定化を図ることができる。</p>												

区分	平成27年度 当初		会計	国民健康保険特別会計		単位:千円																																																																																																																																																			
款	8	項	2	目	1	細事業名	特定保健指導				所属	住民課																																																																																																																																													
目 名 称	特定健康診査等事業費					財 源 内 訳					予算書頁																																																																																																																																														
予 算 額	7,104					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	27-28																																																																																																																																														
	前年度当初	4,142	前年度最終	4,142		228	228			6,648	継 続																																																																																																																																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実																																																																																																																																																
<p>1 目的 老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年度から高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導が開始された。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等生活習慣病の予防を目指す。</p> <p>2 事業内容 ◎対象者：40歳以上74歳以下 ○定健診実施後(8月以降)、階層化した対象者に対して行い、医療機関での個別健診を受診された被保険者に対しては、保健指導機関への委託を行う。 ○指導内容については「積極的支援」、「動機づけ支援」、「情報提供」で分類し、対象者の状況に合わせた保健指導を行う。</p> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>07賃金</td> <td>日々雇用賃金</td> <td>671千円</td> <td>動機付支援</td> <td>2人 ×</td> <td>2回 ×</td> <td>10,000円 ×</td> <td>6日 =</td> <td>240,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>積極的支援</td> <td>2人 ×</td> <td>4回 ×</td> <td>10,000円 ×</td> <td>5日 =</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>データ入力作業</td> <td></td> <td>1人 ×</td> <td>6,200円 ×</td> <td>5日 =</td> <td>31,000円</td> </tr> <tr> <td>09報償費</td> <td>謝礼及び謝金</td> <td>438千円</td> <td>健康教育医師等謝礼</td> <td></td> <td>3回 ×</td> <td>18,000円</td> <td>=</td> <td>54,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>健康運動指導士謝礼</td> <td></td> <td>24回 ×</td> <td>16,000円</td> <td>=</td> <td>384,000円</td> </tr> <tr> <td>11需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>559千円</td> <td>健康手帳</td> <td>1,000部 ×</td> <td>56円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>60,480円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>健康管理ファイル</td> <td>1,000部 ×</td> <td>130円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>140,400円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保健指導用パンフレット</td> <td>350部 ×</td> <td>150円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>56,700円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>書籍代</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>マルチマーカーサポートパッケージ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>64,800円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>マルチマーカーバージョンアップソフト</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>216,000円</td> </tr> <tr> <td>12役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>61千円</td> <td>特定保健指導通知</td> <td>350通 ×</td> <td>92円</td> <td>=</td> <td>32,200円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特定保健指導返信用</td> <td>350通 ×</td> <td>82円</td> <td>=</td> <td>28,700円</td> </tr> <tr> <td>13委託料</td> <td>その他委託料</td> <td>5,301千円</td> <td>積極的支援</td> <td>50人 ×</td> <td>33,000円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>1,782,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>動機付支援</td> <td>130人 ×</td> <td>25,000円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>3,510,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>データ管理委託料(件数割)</td> <td>180件 ×</td> <td>42.3円 ×</td> <td>1.08 =</td> <td>8,223円</td> </tr> <tr> <td>19負担金補助負担金及び交付金</td> <td></td> <td>74千円</td> <td>県保健指導ステーション負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>74,000円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果 特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の予防に資することができる。</p>													07賃金	日々雇用賃金	671千円	動機付支援	2人 ×	2回 ×	10,000円 ×	6日 =	240,000円				積極的支援	2人 ×	4回 ×	10,000円 ×	5日 =	400,000円				データ入力作業		1人 ×	6,200円 ×	5日 =	31,000円	09報償費	謝礼及び謝金	438千円	健康教育医師等謝礼		3回 ×	18,000円	=	54,000円				健康運動指導士謝礼		24回 ×	16,000円	=	384,000円	11需用費	消耗品費	559千円	健康手帳	1,000部 ×	56円 ×	1.08 =	60,480円				健康管理ファイル	1,000部 ×	130円 ×	1.08 =	140,400円				保健指導用パンフレット	350部 ×	150円 ×	1.08 =	56,700円				書籍代				20,000円				マルチマーカーサポートパッケージ				64,800円				マルチマーカーバージョンアップソフト				216,000円	12役務費	通信運搬費	61千円	特定保健指導通知	350通 ×	92円	=	32,200円				特定保健指導返信用	350通 ×	82円	=	28,700円	13委託料	その他委託料	5,301千円	積極的支援	50人 ×	33,000円 ×	1.08 =	1,782,000円				動機付支援	130人 ×	25,000円 ×	1.08 =	3,510,000円				データ管理委託料(件数割)	180件 ×	42.3円 ×	1.08 =	8,223円	19負担金補助負担金及び交付金		74千円	県保健指導ステーション負担金				74,000円
07賃金	日々雇用賃金	671千円	動機付支援	2人 ×	2回 ×	10,000円 ×	6日 =	240,000円																																																																																																																																																	
			積極的支援	2人 ×	4回 ×	10,000円 ×	5日 =	400,000円																																																																																																																																																	
			データ入力作業		1人 ×	6,200円 ×	5日 =	31,000円																																																																																																																																																	
09報償費	謝礼及び謝金	438千円	健康教育医師等謝礼		3回 ×	18,000円	=	54,000円																																																																																																																																																	
			健康運動指導士謝礼		24回 ×	16,000円	=	384,000円																																																																																																																																																	
11需用費	消耗品費	559千円	健康手帳	1,000部 ×	56円 ×	1.08 =	60,480円																																																																																																																																																		
			健康管理ファイル	1,000部 ×	130円 ×	1.08 =	140,400円																																																																																																																																																		
			保健指導用パンフレット	350部 ×	150円 ×	1.08 =	56,700円																																																																																																																																																		
			書籍代				20,000円																																																																																																																																																		
			マルチマーカーサポートパッケージ				64,800円																																																																																																																																																		
			マルチマーカーバージョンアップソフト				216,000円																																																																																																																																																		
12役務費	通信運搬費	61千円	特定保健指導通知	350通 ×	92円	=	32,200円																																																																																																																																																		
			特定保健指導返信用	350通 ×	82円	=	28,700円																																																																																																																																																		
13委託料	その他委託料	5,301千円	積極的支援	50人 ×	33,000円 ×	1.08 =	1,782,000円																																																																																																																																																		
			動機付支援	130人 ×	25,000円 ×	1.08 =	3,510,000円																																																																																																																																																		
			データ管理委託料(件数割)	180件 ×	42.3円 ×	1.08 =	8,223円																																																																																																																																																		
19負担金補助負担金及び交付金		74千円	県保健指導ステーション負担金				74,000円																																																																																																																																																		

区分	平成27年度 当初		会計	後期高齢者医療特別会計		単位:千円																																																					
款	2	項	1	目	1	細事業名	後期高齢者医療広域連合納付金			所属	住民課																																																
目 名 称	後期高齢者医療広域連合納付金					財 源 内 訳					予算書頁																																																
予 算 額	308,166					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	12																																																
	前年度当初	317,732	前年度最終	318,235					308,166	0	継 続																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実																																																		
1 目的	後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保険の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上と65歳以上の障害認定を受けている者で、医療の給付等に関しても老人保健法に基づく医療と同様の診療が受けられる。																																																										
2 事業内容	町は、後期高齢者医療制度の事務を処理する特別会計の設置、広域連合の経費負担、保険基盤安定制度の負担、保険料の徴収と広域連合への納付。被保険者の資格・給付等に関する申請・届出の受付など処理している。																																																										
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">説 明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">保 険 料</td> <td rowspan="4">177,936</td> <td colspan="2">・保険料 = 均等割額51,800円 + 所得割額(所得額×9.88%)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・白石町分賦課総額292,681千円 - 保険基盤安定負担対象額114,227千円 = 178,454千円(実賦課見込額)</td> </tr> <tr> <td>特別徴収分</td> <td>133,841 実賦課額178,454千円×特別徴収割合0.75×徴収率100%</td> </tr> <tr> <td>普通徴収分</td> <td>43,497 実賦課額178,454千円×普通徴収割合0.25×徴収率97.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>177,338</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>過年度分</td> <td>598 滞納額920千円×徴収率65%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">保険基盤安定負担金</td> <td rowspan="3">114,227</td> <td>町負担(1/4)</td> <td>28,557</td> <td rowspan="2">・低所得者軽減額105,133千円 + 被扶養者軽減額9,094千円 = 114,227千円 (負担金対象額)</td> </tr> <tr> <td>県負担(3/4)</td> <td>85,670</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>114,227</td> <td>・県負担分は、一般会計で歳入後、町負担分と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付</td> </tr> <tr> <td>広域連合共通経費 (一般会計分)</td> <td>6,514</td> <td colspan="2">広域連合運営経費(職員人件費、議会費他) 均等割(10%)925千円 + 人口割(45%)2,449千円 + 高齢者人口割(45%)3,140千円 = 6,514千円 (佐賀県広域連合合計184,891千円の約3.52%)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">広域連合共通経費 (特別会計分)</td> <td>7,816</td> <td colspan="2">運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)1,109千円 + 人口割(45%)2,939千円 + 高齢者人口割(45%)3,768千円 = 7,816千円 (佐賀県広域連合合計221,860千円の約3.52%)</td> </tr> <tr> <td>1,673</td> <td colspan="2">被保険者証郵送代実費負担金 1,673千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>308,166</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												項 目	事業費	説 明		保 険 料	177,936	・保険料 = 均等割額51,800円 + 所得割額(所得額×9.88%)		・白石町分賦課総額292,681千円 - 保険基盤安定負担対象額114,227千円 = 178,454千円(実賦課見込額)		特別徴収分	133,841 実賦課額178,454千円×特別徴収割合0.75×徴収率100%	普通徴収分	43,497 実賦課額178,454千円×普通徴収割合0.25×徴収率97.5%			計	177,338			過年度分	598 滞納額920千円×徴収率65%	保険基盤安定負担金	114,227	町負担(1/4)	28,557	・低所得者軽減額105,133千円 + 被扶養者軽減額9,094千円 = 114,227千円 (負担金対象額)	県負担(3/4)	85,670	計	114,227	・県負担分は、一般会計で歳入後、町負担分と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付	広域連合共通経費 (一般会計分)	6,514	広域連合運営経費(職員人件費、議会費他) 均等割(10%)925千円 + 人口割(45%)2,449千円 + 高齢者人口割(45%)3,140千円 = 6,514千円 (佐賀県広域連合合計184,891千円の約3.52%)		広域連合共通経費 (特別会計分)	7,816	運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)1,109千円 + 人口割(45%)2,939千円 + 高齢者人口割(45%)3,768千円 = 7,816千円 (佐賀県広域連合合計221,860千円の約3.52%)		1,673	被保険者証郵送代実費負担金 1,673千円		計	308,166		
項 目	事業費	説 明																																																									
保 険 料	177,936	・保険料 = 均等割額51,800円 + 所得割額(所得額×9.88%)																																																									
		・白石町分賦課総額292,681千円 - 保険基盤安定負担対象額114,227千円 = 178,454千円(実賦課見込額)																																																									
		特別徴収分	133,841 実賦課額178,454千円×特別徴収割合0.75×徴収率100%																																																								
		普通徴収分	43,497 実賦課額178,454千円×普通徴収割合0.25×徴収率97.5%																																																								
		計	177,338																																																								
		過年度分	598 滞納額920千円×徴収率65%																																																								
保険基盤安定負担金	114,227	町負担(1/4)	28,557	・低所得者軽減額105,133千円 + 被扶養者軽減額9,094千円 = 114,227千円 (負担金対象額)																																																							
		県負担(3/4)	85,670																																																								
		計	114,227	・県負担分は、一般会計で歳入後、町負担分と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付																																																							
広域連合共通経費 (一般会計分)	6,514	広域連合運営経費(職員人件費、議会費他) 均等割(10%)925千円 + 人口割(45%)2,449千円 + 高齢者人口割(45%)3,140千円 = 6,514千円 (佐賀県広域連合合計184,891千円の約3.52%)																																																									
広域連合共通経費 (特別会計分)	7,816	運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)1,109千円 + 人口割(45%)2,939千円 + 高齢者人口割(45%)3,768千円 = 7,816千円 (佐賀県広域連合合計221,860千円の約3.52%)																																																									
	1,673	被保険者証郵送代実費負担金 1,673千円																																																									
計	308,166																																																										
4 事業の効果	医療制度の円滑な運営に寄与する。																																																										

区分	平成27年度 当初			会計	農業集落排水特別会計				単位:千円																	
款	3	項	1	目	1	細事業名	農業集落排水機能強化事業			所属	下水道課															
目 名 称	農業集落排水事業費					財 源 内 訳																				
予 算 額	6,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁															
	前年度当初	4,200	前年度最終	4,200		3,000		3,000		0	14															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実																	
<p>1 目的 供用開始後13年を超える牛屋地区農業集落排水施設について、経年劣化による施設の摩耗及び腐食等の対策及び機能強化工事を実施し、施設の長寿命化や事業の効率的な運営を図る。</p> <p>2 事業内容 平成28年度以降に実施する機能強化事業の実施設計書を作成する。</p> <p>3 予算額</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>区 分</th> <th>項 目</th> <th>事業費</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>委託料</td> <td>農業集落排水機能強化事業(牛屋西分地区)</td> <td>6,000</td> <td>牛屋西分地区</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>6,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 施設の長寿命化や事業の効率的な運営が図れる。</p>												節	区 分	項 目	事業費	摘 要	13	委託料	農業集落排水機能強化事業(牛屋西分地区)	6,000	牛屋西分地区		計		6,000	
節	区 分	項 目	事業費	摘 要																						
13	委託料	農業集落排水機能強化事業(牛屋西分地区)	6,000	牛屋西分地区																						
	計		6,000																							

区分	平成27年度 当初		会計	特定環境保全公共下水道特別会計						単位:千円																																					
款	3	項	1	目	1	細事業名	特定環境保全公共下水道施設整備費			所属	下水道課																																				
目 名 称		公共下水道施設整備費				財 源 内 訳					予算書頁																																				
予 算 額		226,654				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17																																				
		本年度当初	961,830	前年度最終	963,141	88,000		95,000	43,654	0	継 続																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実																																					
1 目的	<p>公共用水路の水質汚濁については各家庭等から排出される生活排水が大きな原因の一つになっているため、下水道の整備を行うことにより生活環境の改善と公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上に寄与する。</p> <p>第2期事業計画区域 ○事業予定期間…H27～H32(6年間) ○総事業費…1,931,000千円 ○面積…48ha ○計画処理人口…1,740人 ○排除方式 分流式</p>																																														
2 事業内容	<p>○本年度の主な事業 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>工種等</th> <th>補助</th> <th>単独</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>地形・水準測量・基本設計・土質調査・詳細設計</td> <td>91,000</td> <td>10,000</td> <td>101,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>舗装復旧工事・管路工事</td> <td>84,500</td> <td>29,500</td> <td>114,000</td> </tr> <tr> <td>補償補填及び賠償金</td> <td>水道管移設等</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費計</td> <td>176,000</td> <td>40,000</td> <td>216,000</td> </tr> </tbody> </table>											節	工種等	補助	単独	計	委託料	地形・水準測量・基本設計・土質調査・詳細設計	91,000	10,000	101,000	工事請負費	舗装復旧工事・管路工事	84,500	29,500	114,000	補償補填及び賠償金	水道管移設等	500	500	1,000	事業費計		176,000	40,000	216,000											
節	工種等	補助	単独	計																																											
委託料	地形・水準測量・基本設計・土質調査・詳細設計	91,000	10,000	101,000																																											
工事請負費	舗装復旧工事・管路工事	84,500	29,500	114,000																																											
補償補填及び賠償金	水道管移設等	500	500	1,000																																											
事業費計		176,000	40,000	216,000																																											
3 予算額	<p>(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">事務費・人件費</th> <th rowspan="2">計</th> <th colspan="4">左の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>交付金</th> <th>起債</th> <th>繰入金</th> <th>負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫補助事業</td> <td>176,000</td> <td>0</td> <td>176,000</td> <td>88,000</td> <td>45,800</td> <td>863</td> <td>41,337</td> </tr> <tr> <td>単独事業</td> <td>40,000</td> <td>10,654</td> <td>50,654</td> <td></td> <td>49,200</td> <td>1,454</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>216,000</td> <td>10,654</td> <td>226,654</td> <td>88,000</td> <td>95,000</td> <td>2,317</td> <td>41,337</td> </tr> </tbody> </table>											区 分	事業費	事務費・人件費	計	左の財源内訳				交付金	起債	繰入金	負担金	国庫補助事業	176,000	0	176,000	88,000	45,800	863	41,337	単独事業	40,000	10,654	50,654		49,200	1,454		計	216,000	10,654	226,654	88,000	95,000	2,317	41,337
区 分	事業費	事務費・人件費	計	左の財源内訳																																											
				交付金	起債	繰入金	負担金																																								
国庫補助事業	176,000	0	176,000	88,000	45,800	863	41,337																																								
単独事業	40,000	10,654	50,654		49,200	1,454																																									
計	216,000	10,654	226,654	88,000	95,000	2,317	41,337																																								
4 事業の効果	<p>潤いのある水環境を守ることにより、安全かつ安心な食料の提供と生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られ、より快適で豊かなまちづくりに貢献できる。</p>																																														

区分	平成27年度 当初		会計	水道事業特別会計							単位:千円	
款	41資本的支出	項	01建設改良費	目	01設備工事費	細事業名	水道管管網整備事業				所属	水道課
目 名 称		設備工事費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		93,400				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	35	
		前年度当初	80,000	前年度最終	85,000					93,400	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実				
1 目的												
① 道路改良工事及び下水道工事の進捗に合わせた配水管布設替等工事をおこない管網の整備充実を図る。												
② 長期使用の老朽管を更新することにより、漏水・赤水等の防止をおこない、安定した水の供給と有収率の向上を図る。												
2 事業内容												
【設備工事費】						【主な管種／表示記号】						
1	国道207号(町道竜王線～海童橋)道路改良工事に伴う配水管布設替工事	L=450m	φ100	DCIP-NS、PE、RRVP-L	1. DCIP-GX	水道用ダクタイル鑄鉄管(GX形)						
2	県道武雄福富線(農協倉庫北)道路改良工事に伴う配水管布設替工事	L=80m	φ75	RRVP-L	2. DCIP-NS	水道用ダクタイル鑄鉄管(NS形)						
3	県道武雄福富線(白石駅前)配水管布設替工事	L=80m	φ75	PE	3. DCIP-K	水道用ダクタイル鑄鉄管(K形)						
4	町道太原外瀬線道路改良工事に伴う配水管布設替工事	L=300m	φ50	RRVP-L	4. PE	水道配水用ホリエレン管						
5	農道有明第一15、111号線配水管布設替工事	L=360m	φ50	RRVP-L	5. RRVP-L	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管						
6	町道干拓線連絡配水管布設工事	L=400m	φ100	PE								
7	農道有明第四18～15号線水管布設替工事	L=420m	φ100	DCIP-NS								
8	町道新村線配水管布設替工事	L=130m	φ75	RRVP-L								
9	県道武雄福富線(白石保養院西)配水管布設替工事	L=80m	φ75	PE								
10	町道古賀辺田線地盤沈下対策事業に伴う配水管布設替工事	L=200m	φ100	RRVP-L								
11	里道(町道廻里津日登線～戸ヶ里南線)配水管布設替工事	L=70m	φ50	RRVP-L								
12	町道廻里津大和線(東上公民館前)配水管布設替工事	L=60m	φ75	PE、RRVP-L								
13	町道新拓本線(橋梁長寿命化)水管橋架替工事	L=30m	φ100	DCIP-NS								
14	町道深瀬福吉線(橋梁長寿命化)水管橋架替工事	L=130m	φ75	DCIP-NS								
15	町道高町百貫線道路改良工事に伴う水管橋架替工事	L=130m	φ250	DCIP-NS								
L=2920m												
(注)事業個所、延長については現時点での予定工事量であり、国県道、町道改良工事、下水道工事等の進捗により、変更を伴う。												
3 予算額		93,400千円										
4 事業の効果												
道路改良工事等と同時施工することにより、工事コストの省力化を図りながら、老朽管更新等の進捗率を高め、併せて漏水防止等の解消を行い、安全で安定した水の供給を行う。												